

# 令和4年度 一般会計決算附属資料

## 市長公室 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	7,592千円	最終予算額	8,987千円	1,395千円	執行率 84.4 % (参考)当初予算額 8,752千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費						
	目	01 一般管理費						
	事業	03 秘書・渉外事務						
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	諸収入	京都府市長会担当課長会議交通費負担金	13千円		
目的	市長及び副市長の公務及び慶弔対応等の渉外業務を円滑に遂行する。			諸収入	講師等費用弁償	92千円		
主要な事務・事業の概要	<p>市長及び副市長の秘書・渉外業務を適正かつ円滑に行い、市政の円滑な運営を図るため、市長・副市長の出張経費、交際費、慶弔、新年賀詞交歓会に係る経費等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市長・副市長等出張経費 4,731千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長・副市長及び職員出張旅費 1,439千円</li> <li>・会計年度任用職員（公用車管理員）任用経費（1人） 2,566千円</li> <li>・有料道路通行料等 558千円</li> <li>・自動車借上料、駐車場使用料 168千円</li> </ul> </li> <li>○市長交際費 642千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長交際費（各種会費等21件） 169千円</li> <li>・弔慰金（15件） 473千円</li> </ul> </li> <li>○公用車管理経費（2台分） 569千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費 441千円</li> <li>・車両点検整備、洗車用品等 69千円</li> <li>・自動車損害保険料（任意共済保険） 59千円</li> </ul> </li> <li>○新年賀詞交歓会開催経費（花代等） 17千円</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○秘書事務経費 120千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用品等 116千円</li> <li>・来客用お茶等 4千円</li> </ul> </li> <li>○渉外事務経費（市長・副市長名刺） 65千円</li> <li>○負担金 1,448千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長会負担金（全国、近畿、京都府） 1,282千円</li> <li>・首長の会負担金（全国青年市長会、万博首長連合） 130千円</li> <li>・北京都政経文化懇話会負担金 30千円</li> <li>・全国市町村研修財団研修負担金 6千円</li> </ul> </li> </ul>				
	成果・課題	市長及び副市長の秘書・渉外業務を適正かつ円滑に行うことで、市政の円滑な運営に資することができた。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 277千円	最終予算額 434千円	不用額 157千円	執行率	部 市長公室									
	項	01 総務管理費				63.8 %										
	目	01 一般管理費				(参考)当初予算額	課 秘書広報広聴課									
	事業	07 功労者表彰等事務				641千円										
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源													
目的	市表彰条例等に基づき、自治功労者等審査委員会の開催、表彰の実施など、適正な表彰事務を行い、被表彰者の功績をたたえる。															
主要な事務・事業の概要	自治功労者等の被表彰者を選考するための自治功労者等審査委員会の開催経費及び市制記念日における表彰経費を支出した。			主な財源												
	<table border="0"> <tr> <td>○自治功労者等審査会開催経費（1回開催）</td> <td>31千円</td> </tr> <tr> <td>・委員報酬（委員7人分）4,000円/回</td> <td>28千円</td> </tr> <tr> <td>・費用弁償</td> <td>3千円</td> </tr> <tr> <td>○自治功労者等表彰経費</td> <td>246千円</td> </tr> <tr> <td>表彰者：自治功労者2人、功績者9人、善行者3人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・表彰記念品</td> <td>207千円</td> </tr> <tr> <td>・表彰用品等</td> <td>39千円</td> </tr> </table>								○自治功労者等審査会開催経費（1回開催）	31千円	・委員報酬（委員7人分）4,000円/回	28千円	・費用弁償	3千円	○自治功労者等表彰経費	246千円
○自治功労者等審査会開催経費（1回開催）	31千円															
・委員報酬（委員7人分）4,000円/回	28千円															
・費用弁償	3千円															
○自治功労者等表彰経費	246千円															
表彰者：自治功労者2人、功績者9人、善行者3人																
・表彰記念品	207千円															
・表彰用品等	39千円															
※表彰式は令和5年4月3日（月）に実施			成果・課題 表彰事務を適正かつ円滑に行うことにより、自治功労者等を選考し、その功績をたたえることができた。													

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																							
	項	01 総務管理費	6,742千円	7,284千円	542千円	92.5 %																									
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額	課	人事課																							
	事業	01 人事給与事務				6,528千円																									
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			300千円																								
			諸収入	公舎使用料負担金			462千円																								
目的	職員の人事管理及び給与事務を適正に行う。		主な財源																												
主要な事務・事業の概要	○一般事務経費		5,438千円	・社会人募集 ※U・ターンを希望する市外在住者を対象とした募集 年齢要件 31～40歳 (単位：人)																											
	・給与人事システムサポート負担金 ・給与人事システム改修負担金 ・参考図書、消耗品、職員旅費等 ・備品購入費（電動名刺カッター6台） ・公舎借上経費		1,841千円 1,764千円 558千円 462千円 813千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般事務</th> <th>土木系技術</th> <th>建築系技術</th> <th>精神保健福祉士</th> <th>介護支援専門員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>採用</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					一般事務	土木系技術	建築系技術	精神保健福祉士	介護支援専門員	合計	応募	8	0	0	1	0	9	採用	0	0	0	0	0	0			
		一般事務	土木系技術	建築系技術	精神保健福祉士	介護支援専門員	合計																								
	応募	8	0	0	1	0	9																								
採用	0	0	0	0	0	0																									
○職員採用経費		1,218千円	・障害者募集 応募者数（一般事務）：0人 採用者数：0人																												
・採用試験採点委託料 ・募集チラシ新聞折込代（4回）等 ・リクルーティングサイト保守委託料 ・求人掲載サイト利用料（1回）		279千円 356千円 396千円 187千円	○会計年度任用職員募集経費 86千円 ・募集チラシ新聞折込代（1回）等 86千円																												
※令和4年度職員採用試験実績 4回（5月、7月、10月、1月）実施 ・一般募集 (単位：人)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般事務</th> <th>土木系技術</th> <th>建築系技術</th> <th>保健師</th> <th>保育士・保育教諭</th> <th>消防職員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募</td> <td>87</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>18</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>採用</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>			一般事務	土木系技術	建築系技術	保健師	保育士・保育教諭	消防職員	合計	応募	87	0	2	1	7	18	115	採用	13	0	0	1	2	4	20	○職員募集にあたり、令和3年度に新設したリクルーティングサイト（職員採用専用サイト）の活用に加え、大学生や転職希望者が利用する求人掲載サイトの活用、就職フェアへの参加等、職員の声や仕事内容を紹介するなど、一緒に働く職員の思いを伝える情報発信を行い、受験者の確保につなげた。 ○特に土木系・建築系技術職の採用が厳しく、令和5年度に創設する土木技術職員への奨学資金の貸与制度の広報・周知を進めるほか、採用者の確保に向けた取組について、引き続き工夫していく必要がある。			
	一般事務	土木系技術	建築系技術	保健師	保育士・保育教諭	消防職員	合計																								
応募	87	0	2	1	7	18	115																								
採用	13	0	0	1	2	4	20																								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 1,623千円	最終予算額 1,651千円	不用額 28千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				98.3 %	
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額	
	事業	02 職員研修会事務				2,627千円	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源 諸収入	京都市市町村職員等共同研修助成金			468千円
目的	「職員人材育成基本方針」及び「職員研修計画」に基づき、職務の遂行に必要な知識・技能等を習得する研修を実施し、職員の行政運営能力の向上と質の高い行政サービスを提供する。						
主要な事務・事業の概要	○研修経費 1,623千円 ・市主催研修 1,140千円 受研者数（オンラインによる受研を含む） 延べ1,069人 新規採用職員研修（採用時・中間ほか）、新任管理・監督職（評価者）研修、人権研修、メンタルヘルス研修、財務会計研修、法制執務研修（例規システム・基礎）、Wellbeing研修、男性育休研修ほか 【eラーニング研修】 情報セキュリティ研修、個人情報保護研修、デジタルリテラシー研修		・派遣研修（他団体等が実施する研修） 483千円 受研者数（オンラインによる受研を含む） 延べ313人 京都市市町村振興協会主催研修（新規採用職員研修、法制執務の応用ほか）、北部7市職員合同研修（亀岡市）、全国市町村国際文化研修所派遣研修、メンタルヘルス研修ほか 【eラーニング研修】 京都市市町村振興協会主催研修（法制執務研修、10年目職員研修、議会運営実務研修会、課長研修ほか） ※eラーニング研修：オンライン研修の1つで、静止画や動画などをインターネットを利用して受講者が一方的に視聴する研修				
	成果・課題	○新型コロナウイルス感染症感染防止を実施しながら対面研修を実施し、また、オンラインやeラーニング研修も引き続き積極的に活用し、必要な研修を行うことができた。 ○対面式とオンラインを合わせたハイブリット形式の研修や、職員ノートPCを用いたペーパーレス形式の研修を行うなど、引き続き効率的・効果的な研修を実施する必要がある。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4,922千円	最終予算額 5,127千円	不用額 205千円	執行率	部 市長公室	
	項	01 総務管理費				96.0 %		
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額		
	事業	03 職員派遣研修事務				5,127千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源 諸収入	公舎使用料負担金		53千円		
目的	国、京都府等に職員を派遣し、政策立案過程や課題解決方法等を学ぶとともに、専門的かつ総合的な知識と技能の修得により、職員の資質を高める。							
主要な事務・事業の概要	○国、京都府等での実務研修生に係る経費		4,922千円					
	・借上げ住居に係る費用（家賃、敷金、仲介手数料等）		4,133千円					
	・借上げ住居退去に係る費用		140千円					
	・職員の赴任・帰任に係る旅費等		649千円					
	※研修派遣先							
	派遣先		人数	職				
	文部科学省 初等中等教育局（R3年度～）		1人	教育総務課付 主任級				
中小企業庁 経営支援部 小規模企業振興課（R2年度～）		1人	商工振興課付 主任級					
京都府 商工労働観光部 染織・工芸課（R3年度～）		1人	商工振興課付 主任級					
日本国際博覧会協会 地域・観光部（R4年度～）		1人	商工振興課付 主任級					
泉佐野市 成長戦略室ふるさと創生課（R4.4月～R4.9月）		1人	政策企画課付 係長級					
				成果・課題	○派遣先での実務経験を通して、より広い視野での政策の企画立案等、今後の業務に活かすことが期待できる。 ○他機関での実務研修や人材交流等は職員の資質向上・能力向上など、人材育成に有効であり、継続的に行っていく必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	7,088千円	7,152千円	64千円	執行率	99.1 %	部	市長公室																																			
	項	01 総務管理費				(参考)当初予算額																																						
	目	02 職員管理費				11,097千円	課	人事課																																				
	事業	04 福利厚生事務																																										
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源																																									
目的	職員の健康管理の維持・増進と福利厚生を図り、公務の効率を高める。																																											
主要な事務・事業の概要	○定期健康診断・ストレスチェック 7,088千円 ・定期健診委託料 6,396千円 ・ストレスチェック委託料 413千円 ・医師派遣委託料 240千円 ・研修会旅費、健診用消耗品等 39千円																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th colspan="3">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> </tr> <tr> <th>巡回健診</th> <th>人間ドック</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">定期健診</td> <td>職員</td> <td>1,037人</td> <td>910人</td> <td>125人</td> <td>1,035人</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員等(病院を除く)</td> <td>480人</td> <td>420人</td> <td>59人</td> <td>479人</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ストレスチェック</td> <td>職員</td> <td>1,001人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,000人</td> <td>99.9%</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員等(病院を含む)</td> <td>641人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>641人</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>			対象者	対象者数	受診者数			受診率	巡回健診	人間ドック	合計	定期健診	職員	1,037人	910人	125人	1,035人	99.8%	会計年度任用職員等(病院を除く)	480人	420人	59人	479人	99.8%	ストレスチェック	職員	1,001人	—	—	1,000人	99.9%	会計年度任用職員等(病院を含む)	641人	—	—	641人	100.0%	成果・課題 ○健康診断の受診方法や受診日、会場等を複数設定し受診率向上を図るとともに、職員衛生委員会で健康管理対策について検討し、職員の健康管理・保持につなげた。 ○ストレスチェックを実施し、高ストレス者への対応を行うほか、健康診断結果による事後指導を実施し、職員自らの健康管理・保持についての意識を高めた。 ○精密検査が必要と判断された職員への受診勧奨に引き続き取り組んでいく必要がある。					
	対象者	対象者数				受診者数				受診率																																		
			巡回健診	人間ドック	合計																																							
定期健診	職員	1,037人	910人	125人	1,035人	99.8%																																						
	会計年度任用職員等(病院を除く)	480人	420人	59人	479人	99.8%																																						
ストレスチェック	職員	1,001人	—	—	1,000人	99.9%																																						
	会計年度任用職員等(病院を含む)	641人	—	—	641人	100.0%																																						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室	
	項	01 総務管理費	47,146千円	47,157千円	11千円	99.9%			
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額	課	人事課	
	事業	05 ふるさと創生職員制度推進事業				75,094千円			
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補	新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金				2,100千円	
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金					35,000千円
目的	アフターコロナを展望した地方創生が求められる中、京丹後市に帰ってきたい、あるいは地方での暮らしと仕事をしたいと考えている方々の受け皿を創設し、U・Iターンの活性化につなげ、任期終了後の定住促進につなげる。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	○ふるさと創生職員（任期付職員）任用経費 47,146千円 ・給料 25,660千円 ・職員手当（通勤、時間外勤務、期末勤勉手当） 11,184千円 ・共済費（社会保険料等） 5,751千円 ・補助金（住居手当相当分） 2,122千円 ・職員採用委託料 2,429千円 （広報戦略、Web募集、採用試験支援等） 【参考】ふるさと創生職員数 ・令和4年4月1日現在 13人			※令和4年度ふるさと創生職員採用実績 ・応募者数 27人 ・採用者数 5人 ・業務分野及び採用月（採用者数参考：令和2年度 5人、令和3年度 8人） ①水産物の活用による漁村地域の活性化推進担当（令和4年11月採用） ②持続可能な地域づくりプロジェクト推進担当（令和5年2月採用） ③「まち×文化×アート」のまちづくり推進担当（令和5年3月採用） ④「文化財×観光」による歴史文化の活用推進担当（令和5年3月採用） ⑤持続可能な地域づくりプロジェクト推進担当（令和5年4月採用）					
			成果・課題	○任期付短時間勤務で副業可能とした「ふるさと創生職員制度」は、Uターン・Iターン希望者等の雇用の受け皿を創出するとともに、地方公務員の新しい働き方として、働き方改革につながっている。 ○職員採用委託事業の中で、担当部局の職員が参加するオンラインの募集説明会を実施するなど、市が求める人物像のPRに努めた。 ○募集及び試験方法等を工夫しながら、引き続き市が求める人材の確保に努めていく必要がある。					



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	20,770千円	20,844千円	74千円	(参考)当初予算額	99.6%					
	目	05 広報費					22,425千円	課	秘書広報広聴課			
	事業	01 広報広聴事業										
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,300千円						
目的	広報紙の発行及びLINEなどのSNSやコミュニティFM放送の活用により、市政情報等を効果的に発信し、市民の市政参加の推進及び市政情報の共有を図る。			国補	障害者地域生活支援事業費補助金（1/2）	318千円						
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金（1/4）	159千円						
				府補	きょうと地域連携交付金（市政情報放送事業）	1,000千円						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	10,000千円						
			諸収入	広報郵送料負担金、有料広告収入	1,184千円							
主要な事務・事業の概要	地域の出来事や市政情報を効果的に発信するため、広報紙等の発行及びSNSで発信する経費を支出した。		○京丹後コミュニティFM（FMたんご）放送委託料 5,412千円  ○負担金（会費） 34千円 ・日本広報協会会費 24千円 ・京都府広報協議会会費 10千円  【参考】京丹后市LINEの登録者数：4,076人（令和5年3月末時点）									
	○広報等発行関連経費 15,324千円 ・広報京丹後印刷製本代（年12回発行） 9,036千円 （5～10月号 20,750部、11～4月号 20,650部） ・おしらせ版印刷製本代（年12回発行） 3,161千円 （5～10月号 20,450部、11～4月号 20,350部） ・公式LINE登録募集チラシ折込経費 104千円 ・公式LINE運用・保守委託料 924千円 ・広報紙音訳データ作成委託料 1,024千円 ・広報紙編集用ソフトライセンス使用料 223千円 ・インターネット回線使用料 71千円 ・広報発送料 406千円 ・広報用資材・事務用品等経費 354千円 ・普通旅費（取材） 21千円		成果・課題	○広報紙及びおしらせ版の発行、ホームページ、SNS、防災行政無線、コミュニティFMの活用により、市政情報等を市民へ広く発信することができた。 ○双方向を意識した情報発信を進めるため、SNS等の効果的な発信を工夫する必要がある。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							1,802千円	1,821千円	19千円	98.9 %
	目	05 広報費										(参考)当初予算額
	事業	02 市ホームページ運用管理事業										1,821千円
課	秘書広報広聴課	220千円										
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	諸収入		有料広告収入		220千円				
目的	市ホームページを活用し、市政情報やくらしの情報、災害情報、子育て情報、移住・定住情報、観光・イベント情報、企業・事業主向け情報などを提供し、市民の利便性の向上や市民参画の推進、移住や観光による交流人口の増加を図る。											
主要な事務・事業の概要	市民サービスの向上や市民参画の推進、移住や観光による交流人口の増加を図るためのホームページの管理に係る経費を支出した。											
	○ホームページ管理経費	1,802千円										
	【管理】											
	・ホームページ運用保守管理年間経費	1,802千円										
	成果・課題	○安定したホームページの管理・運用を行うことができた。 ○さらにホームページの発信力を高めるため、研修の実施などによる職員のスキルアップも含め、積極的な更新や掲載を心がけるなど、より利便性の高いホームページづくりを図る必要がある。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							23,609千円	24,370千円	761千円	96.8 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	02 大宮庁舎管理事業										19,608千円
課	大宮市民局											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	3,111千円						
				諸収入	市有自動車損害共済金	93千円						
目的	大宮庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適正に維持管理する。			諸収入	公衆電話使用料	1千円						
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			○公用車維持管理経費		838千円						
	○庁舎維持管理経費 22,666千円 ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガスほか） 12,289千円 ・修繕料（庁舎自動ドア、屋内消火栓ほか） 2,177千円 ・施設清掃委託料 972千円 ・施設保守点検等委託料 1,810千円 （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベータほか） ・宿日直業務委託料 3,558千円 宿直業務委託料（宿直1人） 3,036千円 日直業務委託料（日直1人、令和4年10月～） 522千円 ・環境衛生管理委託料 1,562千円 ・火災保険料（庁舎、車庫） 39千円 ・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料） 259千円			・燃料費、修繕費（3台） 701千円 ・車検費用 対象車2台（登録手数料、自動車重量税） 59千円 ・保険料（自動車損害保険料3台） 78千円 ○駐車場用地借上料（社会福祉協議会前職員駐車場 289㎡） 105千円								
				成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。 ○閉庁日の日直業務体制の一部を委託することにより、職員のワークライフバランスの向上に資することができた。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費	2,041千円	2,041千円	0千円	100.0 %		
	目	08 庁舎管理費				(参考)繰越予算額	課	大宮市民局
	事業	02 大宮庁舎管理事業（繰越）				2,041千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源					
目的	大宮庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎を適正に維持管理する。							
主要な事務・事業の概要	○庁舎維持管理経費 ・大宮庁舎エレベータ基盤修繕工事		2,041千円					
			成果・課題	エレベーターの修繕により、利用者の利便性の向上を図ることができた。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							13,742千円	14,054千円	312千円	97.7%
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	03 網野庁舎管理事業										12,556千円
課	網野市民局											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		使用料	公有財産使用料				226千円				
			諸収入	網野庁舎光熱水費負担金				208千円				
目的	網野庁舎及び網野健康福祉センターの円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。											
	○庁舎維持管理経費	12,518千円	○公用車維持管理経費	1,224千円								
	・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油ほか）	5,866千円	・燃料費、修繕料（4台）	1,019千円								
	・修繕料（車庫シャッター、トイレほか）	719千円	・車検費用 対象車3台（登録手数料、自動車重量税）	96千円								
	・施設清掃委託料	521千円	・保険料（自動車損害保険料4台、自賠責保険料3台）	109千円								
	・設備維持管理費及び保守点検業務委託料（自家用電気工作物保安管理、空調機、エレベーターほか）	1,504千円										
	・除草作業委託料	81千円										
	・宿日直業務委託（日直1人、令和4年10月～）	3,558千円										
	・デマンド監視業務委託料	82千円										
	・火災保険料（庁舎、倉庫）	29千円										
	・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）	158千円										
			成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを維持する拠点として円滑な運営を行った。 ○庁舎及び公用車の老朽化による維持補修費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。 ○閉庁日の日直業務体制の一部を委託することにより、職員のワークライフバランスの向上に資することができた。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							16,974千円	17,073千円	99千円	99.4 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	04 丹後庁舎管理事業										15,663千円
課	丹後市民局											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	211千円						
目的	丹後庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。			諸収入	丹後庁舎光熱水費負担金	826千円						
				諸収入	市有自動車損害共済金	122千円						
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○庁舎維持管理経費 16,112千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油ほか） 7,206千円</li> <li>・修繕料（車庫シャッター、屋内消火栓取替ほか） 577千円</li> <li>・施設清掃等委託料 834千円</li> <li>・設備保守点検等委託料 1,308千円 （自家用電気工作物保安管理、エレベーター、自動ドア、空調設備ほか）</li> <li>・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,018千円</li> <li>・デマンド監視業務委託料 55千円</li> <li>・環境衛生管理委託料 1,681千円</li> <li>・火災保険料（庁舎、車庫、倉庫ほか） 59千円</li> <li>・その他経費（消耗品費、清掃用具借上料ほか） 374千円</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公用車維持管理経費 862千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費、修繕料（4台） 658千円</li> <li>・車検費用 対象車4台（登録手数料、自動車重量税） 89千円</li> <li>・保険料（共済分担金4台、自動車損害保険料3台） 115千円</li> </ul> </li> </ul>										
			成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</li> <li>○地域公民館や図書室としての機能を有しているほか、JA京都間人支店が庁舎を利用しており、効率的な管理運営に努めた。</li> <li>○塩害と経年劣化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的な改修・修繕を行う必要がある。</li> </ul>								

予算科目	款	02 総務費	3,300千円	3,300千円	0千円	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費				100.0 %		
	目	08 庁舎管理費				(参考) 繰越予算額	課	丹後市民局
	事業	04 丹後庁舎管理事業（繰越）				3,300千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		市債	丹後庁舎環境整備事業債（公共施設等適正管理推進事業債）		2,900千円		
目的	丹後庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎を適切に維持管理する。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○庁舎維持管理経費 3,300千円 ・工事監理委託料 110千円 ・丹後庁舎トイレ改修工事 3,190千円							
			成果・課題	丹後庁舎和式トイレの一部洋式化を行い、利用者の利便性の向上を図ることができた。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																									
	項	01 総務管理費							13,114千円	14,732千円	1,618千円	89.0%																					
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額																					
	事業	05 弥栄庁舎管理事業										12,733千円																					
課	弥栄市民局																																
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	諸収入	弥栄庁舎火災保険料	1千円																											
目的	弥栄庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。			諸収入	弥栄庁舎光熱水費負担金	2,000千円																											
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			<table border="1"> <tr> <td>○公用車維持管理経費</td> <td>427千円</td> </tr> <tr> <td>・燃料費、修繕料（3台）</td> <td>299千円</td> </tr> <tr> <td>・手数料（自動車登録手数料2台）</td> <td>37千円</td> </tr> <tr> <td>・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料2台）</td> <td>81千円</td> </tr> <tr> <td>・公課費（自動車重量税2台）</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>○庁舎用地借上料（991.73㎡）</td> <td>386千円</td> </tr> <tr> <td>○駐車場用地借上料（弥栄庁舎職員用駐車場 1,179.42㎡）</td> <td>370千円</td> </tr> </table>					○公用車維持管理経費	427千円	・燃料費、修繕料（3台）	299千円	・手数料（自動車登録手数料2台）	37千円	・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料2台）	81千円	・公課費（自動車重量税2台）	10千円	○庁舎用地借上料（991.73㎡）	386千円	○駐車場用地借上料（弥栄庁舎職員用駐車場 1,179.42㎡）	370千円											
	○公用車維持管理経費	427千円																															
・燃料費、修繕料（3台）	299千円																																
・手数料（自動車登録手数料2台）	37千円																																
・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料2台）	81千円																																
・公課費（自動車重量税2台）	10千円																																
○庁舎用地借上料（991.73㎡）	386千円																																
○駐車場用地借上料（弥栄庁舎職員用駐車場 1,179.42㎡）	370千円																																
<table border="1"> <tr> <td>○庁舎維持管理経費</td> <td>11,931千円</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油）</td> <td>3,068千円</td> </tr> <tr> <td>・修繕料（トイレ手洗器、自家発電設備ほか）</td> <td>524千円</td> </tr> <tr> <td>・工事設計委託料</td> <td>2,639千円</td> </tr> <tr> <td>・施設清掃委託料（庁舎内清掃）</td> <td>321千円</td> </tr> <tr> <td>・設備保守点検等委託料（自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーター、消防設備）</td> <td>1,072千円</td> </tr> <tr> <td>・宿日直業務委託料（宿直4人、日直3人）</td> <td>4,018千円</td> </tr> <tr> <td>・デマンド監視業務委託料</td> <td>55千円</td> </tr> <tr> <td>・火災保険料</td> <td>35千円</td> </tr> <tr> <td>・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）</td> <td>199千円</td> </tr> </table>			○庁舎維持管理経費	11,931千円	・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油）	3,068千円	・修繕料（トイレ手洗器、自家発電設備ほか）	524千円	・工事設計委託料	2,639千円	・施設清掃委託料（庁舎内清掃）	321千円	・設備保守点検等委託料（自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーター、消防設備）	1,072千円	・宿日直業務委託料（宿直4人、日直3人）	4,018千円	・デマンド監視業務委託料	55千円	・火災保険料	35千円	・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）	199千円	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>13,232千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.1%</td> </tr> </table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	13,232千円		実質的な予算執行率	99.1%
○庁舎維持管理経費	11,931千円																																
・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油）	3,068千円																																
・修繕料（トイレ手洗器、自家発電設備ほか）	524千円																																
・工事設計委託料	2,639千円																																
・施設清掃委託料（庁舎内清掃）	321千円																																
・設備保守点検等委託料（自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーター、消防設備）	1,072千円																																
・宿日直業務委託料（宿直4人、日直3人）	4,018千円																																
・デマンド監視業務委託料	55千円																																
・火災保険料	35千円																																
・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）	199千円																																
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	13,232千円																															
	実質的な予算執行率	99.1%																															
			<table border="1"> <tr> <td>■令和5年度への繰越事業</td> <td>1,500千円</td> </tr> <tr> <td>・弥栄庁舎配水管修繕事業</td> <td>令和5年4月完了</td> </tr> </table>					■令和5年度への繰越事業	1,500千円	・弥栄庁舎配水管修繕事業	令和5年4月完了																						
■令和5年度への繰越事業	1,500千円																																
・弥栄庁舎配水管修繕事業	令和5年4月完了																																
			<table border="1"> <tr> <td>成果・課題</td> <td>○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎の一部を事務所活用している各種団体（社会福祉協議会、シルバー人材センター等）と庁舎内の調整会議を行い、効率の良い共同管理に努めた。引き続き、経費節減に努めていく必要がある。 ○庁舎の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。</td> </tr> </table>					成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎の一部を事務所活用している各種団体（社会福祉協議会、シルバー人材センター等）と庁舎内の調整会議を行い、効率の良い共同管理に努めた。引き続き、経費節減に努めていく必要がある。 ○庁舎の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。																								
成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎の一部を事務所活用している各種団体（社会福祉協議会、シルバー人材センター等）と庁舎内の調整会議を行い、効率の良い共同管理に努めた。引き続き、経費節減に努めていく必要がある。 ○庁舎の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。																																



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							10,702千円	10,832千円	130千円	98.7%
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	06 久美浜庁舎管理事業										9,761千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	75千円						
目的	久美浜庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。			諸収入	久美浜庁舎光熱水費負担金	348千円						
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。											
	<p>○庁舎維持管理経費 9,617千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油） 3,589千円</li> <li>・修繕料（分電盤、多目的トイレ、屋内消火栓設備ほか） 546千円</li> <li>・施設清掃委託料 434千円</li> <li>・設備保守点検委託料 678千円</li> <li>（リフト、自動ドア、自家用電気工作物、消防設備）</li> <li>・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,019千円</li> <li>・デマンド監視業務委託料 82千円</li> <li>・火災保険料（庁舎・倉庫ほか） 23千円</li> <li>・調査委託料（エレベーター） 105千円</li> <li>・その他経費（消耗品、ごみ処理手数料ほか） 141千円</li> </ul>			<p>○公用車維持管理経費 494千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費、修繕料（車4台、自転車1台） 369千円</li> <li>・車検費用 対象車1台（登録手数料、自動車重量税） 52千円</li> <li>・保険料（自動車損害保険料4台、自賠責保険料1台） 73千円</li> </ul> <p>○庁舎倉庫借上料 591千円</p> <p>（土地853.50㎡、建物663.96㎡）</p>								
				成果・課題	<p>○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点として円滑な運営を行った。</p> <p>○地域公民館、図書室としての機能を有しているほか、社会福祉協議会、シルバー人材センターが庁舎を利用しており、効率的な管理運営に務めた。</p> <p>○庁舎（建物・機器）及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。</p>							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室									
	項	01 総務管理費							37,650千円	212,175千円	174,525千円	17.7%					
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額					
	事業	07 庁舎整備事業										0千円					
基本計画	12 快適な都市空間の形成		市債		庁舎整備事業債（合併特例債）		32,900千円										
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟整備を実施する。		主な財源														
主要な事務・事業の概要	【所管：政策企画課】			【所管：財産活用課】													
	○庁舎増築棟等建築整備基本・実施設計者選定経費			1,847千円			○旧吉原小学校解体撤去等			29,829千円							
	・プロポーザル発注等支援業務委託			1,743千円			・工事請負費			28,777千円							
	・プロポーザル選定委員会委員謝金（5人、2回）			84千円			・工事監理委託料			879千円							
	・プロポーザル選定委員会旅費（費用弁償）			20千円			・手数料（アスベスト分析等検査、し尿汲取、浄化槽清掃）			173千円							
	○庁舎増築棟等オフィス環境整備支援業務委託者選定経費			67千円			<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>37,691千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.8%</td> </tr> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	37,691千円		実質的な予算執行率	99.8%		
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	37,691千円														
		実質的な予算執行率	99.8%														
	・プロポーザル選定委員会謝金（6人、3回）			42千円													
	・プロポーザル選定委員会旅費（費用弁償）			25千円													
○庁舎増築棟等オフィス環境整備アドバイザー経費			56千円			■令和5年度への繰越事業			174,484千円								
・アドバイザー謝金（2人、2回）			32千円			・庁舎増築棟整備基本・実施設計業務			令和6年2月完了予定								
・アドバイザー旅費（費用弁償）			24千円			・庁舎増築棟等オフィス環境整備支援業務			令和6年3月完了予定								
○工事設計委託料			5,037千円			<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果・課題</td> <td colspan="2">○庁舎増築棟等の基本設計や新たな働き方に対応するオフィス環境の検討を進めることができた。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○職員駐車場の整備に向け、設計及び建物撤去を完了することができた。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○庁舎増築棟、峰山庁舎、大宮庁舎の整備及び新たな働き方に対応するオフィス環境について、引き続き計画どおりに進めていく必要がある。</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			成果・課題	○庁舎増築棟等の基本設計や新たな働き方に対応するオフィス環境の検討を進めることができた。		○職員駐車場の整備に向け、設計及び建物撤去を完了することができた。		○庁舎増築棟、峰山庁舎、大宮庁舎の整備及び新たな働き方に対応するオフィス環境について、引き続き計画どおりに進めていく必要がある。			
成果・課題	○庁舎増築棟等の基本設計や新たな働き方に対応するオフィス環境の検討を進めることができた。																
	○職員駐車場の整備に向け、設計及び建物撤去を完了することができた。																
	○庁舎増築棟、峰山庁舎、大宮庁舎の整備及び新たな働き方に対応するオフィス環境について、引き続き計画どおりに進めていく必要がある。																
○庁舎増築棟等整備推進経費			814千円														
・廃棄物処分経費（防災倉庫内物品等）			154千円														
・職員旅費（視察7回、41人）			393千円														
・その他経費（消耗品費、有料道路通行料ほか）			267千円														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	10,129千円	10,191千円	62千円	99.3%						
	目	09 企画費				(参考)当初予算額						
	事業	01 国際交流・多文化共生推進事業				11,627千円						
基本計画	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進									課	政策企画課	
目的	幅広い分野における国際交流を推進し、多文化共生社会を実現するため、京丹後市国際交流協会と連携・協力し外国人相談支援に取り組むほか、国際交流員を任用する。		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			900千円				
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金			2,000千円				
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際交流員（CIR）任用経費（1人） 4,332千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>【活動実績】国際交流事業の企画、市発行物の翻訳など</li> <li>・報酬、費用弁償、社会保険料、雇用保険料 4,202千円</li> <li>・自治体国際化協会負担金、各種研修参加負担金 130千円</li> </ul> </li> <li>○「第3次多文化共生推進プラン」策定経費 979千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラン策定委員会委員等謝金、費用弁償 350千円 委員会構成：委員17人、アドバイザー1人、オブザーバー1人 会議開催回数：3回</li> <li>・プラン策定に係るアンケート調査経費 233千円 日本人市民3,200部配付、1,262部回収（回収率 39.4%） 外国人市民536部配付、158部回収（回収率 29.5%）</li> <li>・プラン冊子作成経費 396千円 詳細版450部、概要版1,000部</li> </ul> </li> <li>○事務経費 17千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費、有料道路通行料、駐車場使用料</li> </ul> </li> </ul>		成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○京丹後市国際交流協会活動費補助金 3,800千円</li> <li>【京丹後市国際交流協会の活動概要】 会員数：個人会員106人、団体会員24団体（令和5年3月末時点）</li> <li>・国際理解教室（9回、参加者：約3,000人 ※うち、丹後万博約2,500人）</li> <li>・日本語教室（学習者：36人、延べ参加人数362人）</li> <li>・外国語講座（3講座、参加者：46人、ケーブルテレビ等での放送）</li> <li>・ピーチクリーン（参加者41人、交流会21人） 等</li> <li>○委託料 1,001千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生等事業委託料（研修会参加者 36人） 132千円</li> <li>・外国人相談支援業務委託料（相談件数 192件） 759千円</li> <li>・外国人支援サポーター養成業務委託料（講座参加数 39人） 110千円</li> </ul> </li> </ul>								
				<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際交流員の配置により、イベントや来賓対応での通訳を通じ、国際理解の促進を図った。また、広報資料等の翻訳を行い、外国人市民の方が暮らしやすい環境の整備を進めた。</li> <li>○多文化共生推進プラン策定委員会を開催し、新たなプランを策定することができた。</li> <li>○京丹後市国際交流協会に外国人相談支援業務を委託することで、外国人への適切な情報提供と相談対応ができた。</li> </ul>								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	11,487千円	11,491千円	4千円	99.9%	課	政策企画課				
	目	09 企画費				(参考)当初予算額						
	事業	02 京丹後市夢まち創り大学運営事業				11,831千円						
基本計画	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進	国補 寄附金	地方創生推進交付金(1/2) ふるさと応援寄附金	5,403千円 5,100千円								
目的	市内の各地域と大学が連携・協働して行うフィールドワークなどの実践的な活動を支援し、地域課題の解決や地域の活性化を図る。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○京丹後市夢まち創り大学運営補助金 9,587千円 ・コーディネート業務等委託料 8,000千円 ・シェアハウス維持管理費(浄化槽、火災保険等) 136千円 所在地：網野町郷、丹後町中浜 ・シェアハウス運営費(家賃、光熱水費等) 1,402千円 ・振込手数料、消耗品等 49千円 ※学生の来丹人数：延べ717人、シェアハウス利用人数：延べ166人 地域と大学の協働により、参加9大学で13プログラムを実施		○拠点施設(旧郷小学校校舎)の運営経費 120千円 ・通信運搬費(電話代、Wi-Fi利用料)									
	○市マイクロバスの運行経費 1,775千円 (京丹後市⇄京都市内：延べ458人利用) ・燃料費 353千円 ・バス運転委託料 1,037千円 ・有料道路通行料 385千円		○普通旅費 5千円 ・職員旅費(京都市内大学への出張)		成果・課題	○新型コロナウイルス感染症の影響により、学生の来丹回数が減少していたが、令和4年度は感染症対策を講じながら、前年度よりも多くの学生がフィールドワークを実施することができた。 ○大学生が地域とともに開発した商品のふるさと納税返礼品への登録や、市内小学校での総合学習の企画・運営、移住・定住をテーマとしたワークショップの開催など、各大学の専門性を活かした活動を実施することができた。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室															
	項	01 総務管理費							44,604千円	44,605千円	1千円	99.9 %											
	目	09 企画費										(参考)当初予算額											
	事業	03 韓哲・まちづくり夢基金										2,374千円											
課	政策企画課																						
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	財産収入 韓哲・まちづくり夢基金利子収入		2,387千円																	
目的	韓昌祐氏からの寄附金を活用し、本市の教育、文化、芸術等まちづくりにつながる人材育成、顕彰等を行うことを目的に設置した「韓哲・まちづくり夢基金」への積立金			寄附金 ふるさと応援寄附金		42,217千円																	
主要な事務・事業の概要	○韓哲・まちづくり夢基金積立金（寄附分：516件）		42,217千円																				
	○韓哲・まちづくり夢基金積立金（利子分）		2,387千円																				
	(参考) 基金の状況		(単位：千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和3年度末 現在高</th> <th colspan="3">令和4年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和4年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <th>運用利子</th> <th>積立金</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>①-②+③+④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>594,047</td> <td>15,855</td> <td>2,387</td> <td>42,217</td> <td>622,796</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末 現在高	繰入金	運用利子	積立金	①	②	③	④	①-②+③+④	594,047	15,855	2,387	42,217	622,796			
令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末 現在高																			
	繰入金	運用利子	積立金																				
①	②	③	④	①-②+③+④																			
594,047	15,855	2,387	42,217	622,796																			
<充当：5事業、15,855千円>																							
①グローバル人材育成事業		7,286千円																					
②韓哲・まちづくり夢基金事業補助金		6,508千円																					
③京丹後市高等学校全国募集入学生応援事業		1,080千円																					
④市民陸上記録会		238千円																					
⑤おとまち響プロジェクト推進事業		743千円																					
				成果・課題																			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 6,576千円	最終予算額 6,677千円	不用額 101千円	執行率 98.4 % (参考)当初予算額 6,126千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	09 企画費					
	事業	04 韓哲・まちづくり夢基金事業					
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源 繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 6,508千円				
目的	市民等の夢の実現を後押しするため、韓哲・まちづくり夢基金を活用し、本市の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、地域経済活性化のための新産業の興隆その他のまちづくりに繋がる人材育成、顕彰等を行う者に対して企画公募型の補助金を交付して支援する。						
主要な事務・事業の概要	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会経費（委員6人、2回開催） 58千円 内容：基金運用益の活用方法等の審議、補助金の企画提案内容審査 ・委員報酬（4千円／人） 48千円 ・費用弁償等 7千円 ・食糧費（お茶代） 3千円			○事務費 10千円 ・旅費、有料道路通行料			
	○韓哲・まちづくり夢基金事業補助金 6,508千円 市内団体・個人から8企画の提案があり、韓哲・まちづくり夢基金運用委員会での審査を経て、次の7事業を採択し補助金を交付した。 ①「丹後から能楽師プロジェクト」 1,000千円 ②「三津の灯台アートプロジェクト」 946千円 ③「坂東玉三郎京丹後特別舞踊公演」 1,000千円 ④「『未来を切り拓く力の育成』事業」 990千円 ⑤「日本舞踊『花柳凜京丹後市公演』」 1,000千円 ⑥「文化芸術を体験する機会の創出事業」 655千円 ⑦「未来へ発信！丹後ちりめんときもの文化」 917千円			成果・課題	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会を開催し、基金の適正な活用方法について検討を行った。 ○韓哲・まちづくり夢基金を活用し、市民が夢の実現に向けて取り組む活動に対して補助金を交付することにより、その夢の実現を後押しした。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 81千円	最終予算額 97千円	不用額 16千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				83.5 %	
	目	09 企画費				(参考)当初予算額	課 政策企画課
	事業	05 総合計画・総合戦略推進事業				348千円	
基本計画	29 幸福度指標を活用した施策点検		主な財源				
目的	第2次京丹後市総合計画及び第2期京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進のため、京丹後市総合計画審議会を開催し、進捗管理を行う。						
主要な事務・事業の概要	○総合計画審議会経費（委員30人、1回開催） 内容：第2次総合計画「基本計画」及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況に係る審議		81千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員報酬（4千円／人）</li> <li>・費用弁償</li> <li>・消耗品費等</li> </ul>		52千円 18千円 11千円				
			成果・課題	○総合計画及び総合戦略の進捗状況等について審議を行い、共有を図った。 ○引き続き、総合的に人口減少対策等の取組を進めていく必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																	
	項	01 総務管理費	981,338千円	981,339千円	1千円	99.9 %																			
	目	09 企画費				(参考)当初予算額	課	ふるさと応援推進課																	
	事業	06 ふるさと応援基金				700,021千円																			
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	財産収入	ふるさと応援基金利子収入	306千円																			
目的	ふるさと応援寄附金を活用し、活力あるふるさとづくりを推進することを目的としたふるさと応援基金への積立金		寄附金	ふるさと応援寄附金	981,032千円																				
主要な事務・事業の概要	○ふるさと応援基金積立金（寄附分：58,351件） 981,032千円 ○ふるさと応援基金積立金（利子分） 306千円 （参考）基金の状況 （単位：千円）		<充当：29事業、820,000千円> 主な充当事業																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和3年度末 現在高</th> <th colspan="3">令和4年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和4年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <th>運用利子</th> <th>積立金</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>①-②+③+④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>946,343</td> <td>820,000</td> <td>306</td> <td>981,032</td> <td>1,107,681</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末 現在高	繰入金	運用利子	積立金	①	②	③	④	①-②+③+④	946,343	820,000	306	981,032	1,107,681	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童健全育成事業 130,000千円</li> <li>道路橋梁維持補修事業 130,000千円</li> <li>峰山クリーンセンター管理運営事業 90,000千円</li> <li>保育所管理運営事業 70,000千円</li> <li>予防接種事業 70,000千円</li> <li>子育て支援医療事業 60,000千円</li> <li>認定こども園保育利用管理運営事業 60,000千円</li> <li>奨学金事業 20,000千円</li> <li>その他 21事業 190,000千円</li> </ul>				
令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末 現在高																					
	繰入金	運用利子	積立金																						
①	②	③	④	①-②+③+④																					
946,343	820,000	306	981,032	1,107,681																					
			成果・課題	/																					



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 753,815千円	最終予算額 787,959千円	不用額 34,144千円	執行率 95.6 % (参考)当初予算額 515,581千円	部 市長公室																			
	項	01 総務管理費																								
	目	09 企画費																								
	事業	07 ふるさと応援寄附金推進事業																								
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源 寄附金 ふるさと応援寄附金	480,326千円																						
目的	ふるさと納税制度を活用した寄附者への返礼として市の特産品等を送ることにより、自主財源の増加を図るとともに特産品のPRを図る。																									
主要な事務・事業の概要	○特産品等返礼業務委託料 内容：寄附者（市外在住の個人）に返礼の特産品等を贈呈 ※返礼品対象寄附金額：1,474,726千円（67,946件）		706,345千円	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員3人） 5,658千円																						
	○クレジット決済手数料 インターネットからの寄附申込に対し、クレジット決済等に対応		9,501千円	≪参考≫ふるさと応援寄附金の推移（過去5年） <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,533,105千円</td> <td>68,057件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>940,383千円</td> <td>33,580件</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>587,794千円</td> <td>17,112件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>298,399千円</td> <td>6,243件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>265,517千円</td> <td>4,570件</td> </tr> </tbody> </table>					年度	金額	件数	令和4年度	1,533,105千円	68,057件	令和3年度	940,383千円	33,580件	令和2年度	587,794千円	17,112件	令和元年度	298,399千円	6,243件	平成30年度	265,517千円	4,570件
	年度	金額	件数																							
令和4年度	1,533,105千円	68,057件																								
令和3年度	940,383千円	33,580件																								
令和2年度	587,794千円	17,112件																								
令和元年度	298,399千円	6,243件																								
平成30年度	265,517千円	4,570件																								
○ふるさと産品創出支援事業補助金（1件） ・美味しさを追求！「京都・やわらか熟成肉」開発プロジェクト CF寄附実績額：70,384千円（期間：R4.10.4～R4.12.31） 補助率：寄附額の10分の4（※補助対象経費の額の合計額が上限） 補助対象経費：27,539千円（鮮度保持庫、自動真空包装機等）		27,539千円	成果・課題 ○ポータルサイトを拡充（7サイト→12サイト）し、返礼品の拡充や魅力を伝えるページづくり、寄附を行うまでのプロセスを意識した検索対策や広告運用を行ったことにより、寄附件数が2.03倍、寄附金額が1.63倍に増加し、寄附額の増加とともに、特産品のPRが図れた。 ○更なる寄附件数及び寄附金額の増加を図るため、柱となる返礼品の拡充、関係者との連携体制の構築、効果的なプロモーションの実施などに一層取り組む必要がある。																							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	42,866千円	43,571千円	705千円	(参考)当初予算額	98.3%					
	目	09 企画費					60,777千円	課	ふるさと応援推進課			
	事業	08 ふるさとブランド推進事業										
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	国補	新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金		9,600千円					
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金		15,000千円					
目的	地域、関係機関等との連携やデータ分析に基づくプロモーションにより、ふるさと納税を活用した地域ブランディング及び地域経済の活性化を目指す。											
主要な事務・事業の概要	○プロモーション経費 32,176千円 ・ふるさと納税特設サイト充実費用 4,826千円 特設サイト内特集記事の作成、在日外国人向け（英語）ページ作成など ・ウェブ広告等PR費用 8,453千円 各ポータルサイト等でのPR広告 2,568千円 SNS（インスタグラム等）によるPR 4,994千円 メールマガジン発信等 891千円 ・総合パンフレット制作・発送（22,000部） 6,735千円 送付希望の寄附者に発送（9,700部）のほかイベント等で配布 ・PRチラシ作成（3種類、15,100部） 469千円 イベント、本市出身者への呼びかけ等で配布 ・PRグッズ制作（消毒液、イベント用横断幕） 922千円 ・新聞及び雑誌掲載 2,332千円 リビング新聞（3回、各489,000部）、雑誌「淡交」 ・広告付き年賀はがき制作（50,000部） 965千円 ・TV局や航空会社と連携した認知向上の取組 7,474千円 朝日放送、Peach Aviation(株) ほか			○事務経費 3,032千円 ・先進地視察費用（旅費、有料道路通行料等） 168千円 ・旅費、有料道路通行料、駐車場使用料 2,570千円 ・印刷製本費（返礼品同梱用お礼状 52,500枚等） 210千円 ・消耗品費（事務用品） 84千円 ○派遣職員受入経費 7,658千円 ・派遣職員負担金（給与等）、家屋借上料、火災保険料 ふるさと納税先進自治体である泉佐野市から職員（1人）派遣受入								
				成果・課題	○ポータルサイト内のPR等に加え、ウェブ広告やSNS、雑誌、TV等の幅広い媒体を活用し、本市の認知拡大や魅力発信を図ることができた。 ○特設サイトを認知してもらうため、「#ふるさと納税3.0」特設ページの開設や、雑誌掲載から特集ページに誘導することにより、年間の新規ユーザー数は16,228人（対前年125%）、ページビュー数は96,167回（対前年119%）とすることができた。 ○産品や地域の魅力をより深く伝え、実際の来訪や店舗での購入等につなげることができるプロモーションに取り組む必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							116千円	116千円	0千円	100.0 %
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	10 野村克也メモリアルプロジェクト外推進事業										203千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補	地方創生推進交付金（1/2）	56千円							
目的	本市の名誉市民である野村克也氏の功績を称え、顕彰と市内外への発信を行うメモリアル事業を実施する。					主な財源						
主要な事務・事業の概要	○野村克也メモリアルプロジェクト委員会経費 ・委員謝金（委員16人、2回） ・費用弁償 ・食糧費（お茶代）		116千円	104千円	9千円		3千円					
	成果・課題	野村克也メモリアルプロジェクト委員会を開催し、これまでの事業の進捗報告や、今後の事業の方向性について検討を行った。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							100,034千円	100,034千円	0千円	100.0%
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	12 都市拠点等整備まちづくり推進基金										100,002千円
課	政策企画課											
基本計画	12 快適な都市空間の形成		財産収入 都市拠点等整備まちづくり推進基金利子収入 34千円									
目的	京丹後市総合計画及び京丹後市都市計画マスタープランに掲げる都市拠点及び地域拠点の整備を円滑に進めることを目的として、「都市拠点等整備まちづくり推進基金」への積立金		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○都市拠点等整備まちづくり推進基金積立金		100,000千円									
	○都市拠点等整備まちづくり推進基金積立金（利子分）		34千円									
	(参考) 基金の状況		(単位：千円)									
	令和3年度末 現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末 現在高							
	①	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	①-②+③+④							
	100,012	0	34	100,000	200,046							
			成果・課題									

予算科目	款	02 総務費	6,359千円	6,360千円	1千円	99.9%	部	市長公室												
	項	01 総務管理費																		
	目	09 企画費																		
	事業	13 SDGs推進事業																		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補		地方創生推進交付金（1/2）		2,629千円													
目的	令和3年5月の「SDGs未来都市」への選定を契機として、市域におけるSDGsの理念の浸透を図るとともに、その達成に向けた多様な主体による取組を後押しするための各種施策を展開し、SDGsを原動力とした地方創生を推進する。		主な財源																	
主要な事務・事業の概要	OSDGsチャレンジ支援事業補助金		1,556千円		OSDGs普及促進ツール実証委託料		550千円													
	SDGsの達成に資する公益的な事業を行う市民活動団体等を支援				丹後万博開催実行委員会補助金		1,485千円													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施主体</th> <th>事業概要</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>ゆるりら</td> <td>産後のお母さんがリラックスして相談や交流ができる場づくり等</td> <td>73千円</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>蒲井・旭活性化協議会</td> <td>ツリーハウス周辺にキャンプサイトを整備し、環境学習等の拠点として活用</td> <td>1,483千円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	実施主体	事業概要	補助金額	①	ゆるりら	産後のお母さんがリラックスして相談や交流ができる場づくり等	73千円	②	蒲井・旭活性化協議会	ツリーハウス周辺にキャンプサイトを整備し、環境学習等の拠点として活用	1,483千円			<ul style="list-style-type: none"> <li>○丹後万博開催実行委員会補助金</li> <li>高校生が企画・運営するSDGsの祭典「丹後万博」の開催を支援</li> <li>・開催日 令和4年10月30日（日）</li> <li>・場所 丹後王国「食のみやこ」</li> <li>・来場者数 約2,500人</li> </ul>			
	区分	実施主体	事業概要	補助金額																
①	ゆるりら	産後のお母さんがリラックスして相談や交流ができる場づくり等	73千円																	
②	蒲井・旭活性化協議会	ツリーハウス周辺にキャンプサイトを整備し、環境学習等の拠点として活用	1,483千円																	
①SDGsまちづくり協働型：補助率2/3、上限300千円				OSDGs普及促進ツール実証委託料		550千円														
②SDGs先導的モデル型：クラウドファンディングにより、資金調達必要額の2分の1以上を調達し、補助対象経費からクラウドファンディングによる調達額を減じた額の範囲内、上限2,000千円				丹後万博内で「まちのコイン」の実証実験を実施																
OSDGsチャレンジ支援事業補助金審査会開催経費		18千円		○「若者発！SDGs共創プロジェクト」実施経費		550千円														
SDGsチャレンジ支援事業補助金のSDGs先導的モデル型に係る企画提案内容の審査（委員6人、1回開催）				中高生向け出前講座の実施（令和4年10月1日（土）、参加者9人）、		中高生と企業等とのマッチングプラットフォームの構築・運用														
OSDGs特設サイトの開設・運営		2,200千円		成果・課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな補助制度の創設や特設サイトの開設により、多様な主体によるSDGs活動の促進を図るための仕組みを整えることができた。</li> <li>○丹後万博の開催等により、SDGsの普及啓発に加え、社会課題の解決に向けて行動できる人材の育成にも資することができた。</li> <li>OSDGsの目標年次である2030（令和12）年に向け、「京丹後市SDGsとともに創生・発展するまちづくり推進条例」に基づき、積極的な取組を展開していく必要がある。</li> </ul>														
市内の企業や団体等のSDGs関連情報を集約し、発信する特設サイトを令和5年3月に開設																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	5,338千円	最終予算額	47,527千円	不用額	42,189千円	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費							11.2 %		
	目	09 企画費							(参考)当初予算額		
	事業	50 企画一般経費							48,903千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	国補		地方創生推進交付金（1/2）		1,687千円			
目的	非常勤特別職の配置や京都府北部7市町で組織する京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会等への加入、各種会議等への参加等により、市政及び広域行政等の推進を図る。										
主要な事務・事業の概要	○教育参与任用経費（令和4年4月～令和4年6月）		241千円	○京丹後ふるさとネットワーク構築事業		1,186千円					
	・教育参与報酬（1人） 週2日勤務		225千円	市外在住の本市出身者等とのネットワークを強化し、関係人口の拡大を目指す「京丹後ふるさとネットワーク」を開設							
	・費用弁償		16千円	・チラシ作成に係る印刷製本費		275千円					
	○負担金		3,547千円	・高校同窓会会員へのチラシ郵送費（5,800人）		553千円					
	・全国半島振興市町村協議会負担金		20千円	・市ホームページ改修委託料		220千円					
	・京都府丹後半島振興期成会負担金		10千円	・高速バスへのチラシ設置委託料		138千円					
	・京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金		3,305千円	○その他経費（消耗品費、旅費、有料道路通行料）		58千円					
	・全国過疎地域連盟負担金		205千円	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>5,927千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>90.0 %</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	5,927千円		実質的な予算執行率	90.0 %
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	5,927千円								
		実質的な予算執行率	90.0 %								
・平和首長会議メンバーシップ負担金		2千円	■令和5年度への繰越事業		41,600千円						
・幸せリーグ負担金		5千円	・コミュニティFM放送難聴地域解消事業支援補助金		令和5年5月完了						
○Well-being経営セミナー開催委託料		306千円	成果・課題		<p>○京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会による7市町連携の取組を推進し、圏域全体の活性化や課題解決に向け、各市町の強みやスケールメリットを活かした取組を実施した。</p> <p>○Well-being経営セミナーを開催し、働く人の幸福実感の向上に資する職場づくりに向けた機運醸成を図った。</p> <p>○ふるさとネットワークを開設し、京丹後に愛着のある人や市外在住の出身者等とのつながりを構築することができた。</p>						
働く人の幸せに着目したWell-being経営の導入促進に向け、市職員及び市内事業者向けのセミナーを開催 開催日：令和4年7月5日、参加者：市職員50人、事業者22人											

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室															
	項	01 総務管理費							27,531千円	28,122千円	591千円	97.8%											
	目	10 移住・定住推進費										(参考)当初予算額											
	事業	01 地域おこし協力隊活動事業										39,390千円											
課			地域コミュニティ推進課																				
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		諸収入 市有自動車損害共済金 213千円																				
目的	人口減少や高齢化が進む中、地域外の人材を誘致し、地域の再生・活性化に向けた活動により、地域力の維持・強化を図る。		主な財源																				
主要な事務・事業の概要	地域活動の支援や地域課題の解決を図るため、9人の地域おこし協力隊（会計年度任用職員7人、委託型2人）を配置した。																						
	○地域おこし協力隊（会計年度任用職員）の設置に係る経費 25,761千円			○地域おこし協力隊（委託型）の設置に係る経費 583千円																			
	主な活動地域	形態	所管課	人数	任用始期	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な活動地域</th> <th>形態</th> <th>所管課</th> <th>人数</th> <th>委嘱始期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町一区地域</td> <td>委託</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>1人</td> <td>令和5年3月</td> </tr> <tr> <td>網野町島津地域</td> <td>委託</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>1人</td> <td>令和5年2月</td> </tr> </tbody> </table>			主な活動地域	形態	所管課	人数	委嘱始期	久美浜町一区地域	委託	地域コミュニティ推進課	1人	令和5年3月	網野町島津地域	委託	地域コミュニティ推進課	1人	令和5年2月
	主な活動地域	形態	所管課	人数	委嘱始期																		
	久美浜町一区地域	委託	地域コミュニティ推進課	1人	令和5年3月																		
	網野町島津地域	委託	地域コミュニティ推進課	1人	令和5年2月																		
	峰山町	任用	峰山市民局	1人	令和3年9月	(令和5年3月末現在) ・委託型協力隊委託料（2人分） 583千円  ○地域おこし協力隊募集業務委託料 オンライン説明会の企画運営（2回） 187千円  ○地域おこし協力隊起業支援補助金（1件） 1,000千円																	
	大宮町	任用	大宮市民局	1人	令和3年9月																		
	網野町	任用	網野市民局	1人	令和元年11月																		
	丹後町宇川地域	任用	丹後市民局	1人	令和5年3月																		
弥栄町	任用	弥栄市民局	1人	令和3年9月																			
久美浜町佐濃地域	任用	久美浜市民局	1人	令和4年1月																			
久美浜町かぶと山周辺	任用	観光振興課	1人	令和4年3月																			
(令和5年3月末現在)																							
・地域おこし協力隊報酬等（通勤手当、社会保険料含む）	18,333千円																						
・旅費（費用弁償）	281千円																						
・需用費（消耗品費、燃料費、修繕料）	946千円																						
・役務費（通信運搬費、自動車損害保険料等）	277千円																						
・使用料及び賃借料（自動車及び家屋借上料等）	5,914千円																						
・各種研修会負担金	10千円																						
成果・課題	○各隊員が地区での協力活動や地域行事にも積極的に参加するなど、地域の再生・活性化に向けた活動を行い、地域力の維持・強化に寄与できた。 ○新たに委託型協力隊を配置し、新たな地域コミュニティ組織と連携した地域課題の解決及び事業づくりの推進に寄与できた。 ○新規隊員の採用に向け、移住ポータルサイトへの情報掲載、オンライン説明会の開催（2回）等を行っているが、ミッションの明確化など、募集方法の工夫を引き続き行っていく必要がある。																						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	59,946千円	60,737千円	791千円	(参考)当初予算額	98.6 %					
	目	10 移住・定住推進費					42,196千円	課	政策企画課			
	事業	02 移住促進・空家改修支援事業										
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)	4,261千円						
目的	移住希望者の相談窓口・案内業務や情報発信等を行うとともに、移住希望者のためのお試し移住体験住宅の運営、空家改修等の経費や新婚・子育て世帯及び若年層のU・Iターン者への住宅購入等に係る経費に対して補助金の交付を行い、本市への移住・定住を促進する。			国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	12,840千円						
				府補	きょうと地域連携交付金(移住促進・空家改修支援事業)	6,300千円						
				府補	移住促進事業費補助金(1/2)、地域受入体制整備促進事業費補助金(1/2)	10,524千円						
				府補	結婚・子育て応援住宅総合支援事業費補助金(1/2)、地域少子化対策重点推進交付金(3/4、1/2)	4,767千円						
			諸収入	お試し移住体験住宅貸付料	570千円							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市移住支援センター設置経費		7,467千円	○移住促進・空家改修支援事業補助金				34,041千円				
	〔受託事業者〕一般社団法人丹後暮らし探求舎			・移住促進住宅整備事業(空家改修補助22件)				32,741千円				
	〔センター所在地〕京丹後市峰山町杉谷			・地域受入体制整備促進事業(移住者受入活動補助2件)				951千円				
	〔業務内容〕			・空家流動化促進事業(所有者家財撤去補助4件)				349千円				
・移住相談員(2人)による移住相談対応、現地案内			○移住奨励金(23件)				1,674千円					
・ホームページ、Webサイトによる情報発信			○結婚新生活支援補助金(18件)				5,222千円					
・市内各地域や移住者との交流事業、定住支援ほか			○多子世帯・三世帯同居・近居支援補助金(10件)				7,159千円					
※令和4年度中の移住者:52世帯、88人(所管課把握数)			○若者U・Iターン住宅取得等応援補助金(8件)				1,655千円					
相談件数:約640件			○その他経費(旅費、クラウドサービス利用料等)				1,091千円					
○お試し移住体験住宅(2棟)の運営等経費		1,414千円										
〔利用件数等〕9件、21人												
○定住空家情報バンク運営経費(ホームページ保守委託料等)		223千円	成果・課題	○京丹後市移住支援センターを設置(移住相談員2人配置)し、オンライン相談も受け付ける等きめ細やかな相談対応を行うことができた。								
			○空家の改修工事等に補助金を交付することにより、移住者の定住や空家の活用を進めることができた。									
			○新婚・子育て世帯やU・Iターン者等が利用しやすい支援策を拡充することで、若年層の移住や定住を促進することができた。									
			○移住を検討する人が増えている状況を受け、移住者等のニーズに合った空家の掘り起こしを進めていく必要がある。									



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							382千円	382千円	0千円	100.0%
	目	10 移住・定住推進費										(参考)当初予算額
	事業	03 地域少子化対策・婚活支援事業										717千円
課	政策企画課											
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		主な財源									
目的	京丹後市社会福祉協議会が実施する市内独身者の結婚支援を目的とした婚活支援推進事業を支援するとともに、婚活イベントを実施する団体等に補助金を交付し、少子化の要因となる未婚化及び晩婚化等に対応する。											
主要な事務・事業の概要	○婚活支援推進事業補助金 282千円 【婚活支援センター概要】（設置運営：京丹後市社会福祉協議会） 結婚を希望する独身者やその家族に対し、世話やし隊による相談支援や婚活に関する情報提供など、伴走支援を行う。 ・ホームページの運営、婚活情報提供希望者への情報発信 ※メールマガジン登録者数146人 ・婚活サポート企業の募集、認定、登録（令和4年度末 登録企業36社） ・婚活ファシリテーター「世話やし隊」の任命、登録、新任・現任研修の実施 ※世話やし隊令和4年度末登録者数14人											
	○婚活イベント開催補助金（1件） 100千円 結婚を望む独身男女に出会いの機会を提供する取組に対し、事業の実施に係る経費を支援する。 ・事業名：マスクで恋矢 ・主催者：京丹後市連合婦人会 ・参加者：40人		成果・課題	○婚活支援センターの婚活支援推進事業を支援することで、婚活情報の発信・提供体制、市内関係団体の連携体制を確保することができた。 ○新型コロナウイルス感染症自粛による制限も緩和され、イベント開催補助金による出会いの場づくりを支援することができた。 ○ウィズコロナを見据えた新たな出会いの機会を確保していく必要がある。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費							19,376千円	19,964千円	588千円	(参考)当初予算額	課	政策企画課
	目	10 移住・定住推進費												
	事業	04 京丹後未来創生人材育成事業												
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補 地方創生推進交付金(1/2)		3,366千円								
目的	高校生と地域等を繋ぎ、高校生の意識の変化や気づきを促すコーディネーターを配置するとともに、高校生や若者が、地域や大学生等と交流しながら未来のまちづくりにチャレンジする拠点を運営し、高校生等の地元定着率の向上を図る。			寄附金 ふるさと応援寄附金		1,050千円								
主要な事務・事業の概要	<p>○コーディネーター（地域おこし協力隊員）任用経費 12,123千円          高校生と地域の架け橋となるコーディネーター（3人）を任用した。          3人×12か月          〔主な活動場所〕峰山高等学校、丹後緑風高等学校、清新高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬等（会計年度任用職員報酬、社会保険料等） 9,058千円</li> <li>旅費（費用弁償） 34千円</li> <li>需用費（消耗品費、燃料費、修繕料） 121千円</li> <li>役務費（通信運搬費、自動車損害保険料） 200千円</li> <li>使用料及び賃借料 2,710千円            （自動車借上料3台、家屋借上料3件、駐車場使用料、有料道路通行料）</li> </ul>			<p>○京丹後市未来チャレンジ交流センター設置・運営経費 7,253千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京丹後市未来チャレンジ交流センター運営業務委託料 5,654千円</li> <li>支援員（1人）による高校生・若者・地域の人などのアイデア・企画のコーディネート等を委託</li> <li>需用費（燃料費、光熱水費） 189千円</li> <li>役務費（通信運搬費、火災保険料） 71千円</li> <li>使用料及び賃借料（駐車場使用料、家屋借上料） 822千円</li> <li>工事請負費（エアコン設置工事） 517千円</li> </ul> <p>※令和4年度中に実現したプロジェクト数：75件（継続案件含む）          来訪者数：延べ2,805人</p>										
	<p>成果・課題</p> <p>○高校へのコーディネーター（地域おこし協力隊員）の配置により、高校生が地域等と繋がる機会を創出することができ、高校生の意識の変化や新たな気づき、地元への愛着の醸成に繋げることができた。</p> <p>○京丹後市未来チャレンジ交流センターの設置により、高校生や若者の自由な発想によるまちづくりへのアイデアや企画を実践していく体制が整い、市外在住者を含め若者、地域、企業、高校等が連携したプロジェクトなどを実施することができた。</p>													

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							129,518千円	129,637千円	119千円	99.9%
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	01 自治組織活動支援事業										129,637千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	繰入金 地域振興基金繰入金		25,000千円						
				市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎対策債）		91,400千円						
目的	市民が自主的・主体的に行う住民自治活動を支援し、市と地域との協働を推進して住みよい地域社会を実現する。											
主要な事務・事業の概要	○地域振興交付金 126,642千円 〔算出方法〕均等割200万円＋世帯割5,400円×世帯数			○職員旅費 58千円								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 峰山町区長会 27,817千円</li> <li>・ 大宮町区長協議会 22,963千円</li> <li>・ 網野町区長連絡協議会 29,367千円</li> <li>・ 丹後町区長連絡協議会 13,915千円</li> <li>・ 弥栄町区長連絡協議会 11,628千円</li> <li>・ 久美浜町区長連絡協議会 20,952千円</li> </ul>			○会場借上料 18千円								
	○区長連絡協議会運営事業交付金 2,800千円											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京丹後市区長連絡協議会 400千円</li> <li>・ 峰山町区長会 400千円</li> <li>・ 大宮町区長協議会 400千円</li> <li>・ 網野町区長連絡協議会 400千円</li> <li>・ 丹後町区長連絡協議会 400千円</li> <li>・ 弥栄町区長連絡協議会 400千円</li> <li>・ 久美浜町区長連絡協議会 400千円</li> </ul>			成果・課題		市からの照会や依頼に基づく文書配付などの取扱事務、地域環境の整備、集会所の維持管理、コミュニティ活動等に対し交付金を交付することにより、自治会活動の支援及び市と地域との協働を推進することができた。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							45,183千円	45,458千円	275千円	99.3 %
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	02 コミュニティ支援事業										32,348千円
課	地域コミュニティ推進課											
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,500千円						
目的	持続可能な地域づくりのため、各種事業を実施する地区、市民活動団体などに対し、ハード・ソフトの両面で支援し、自治と協働によるまちづくりを進める。			府補	きょうと地域連携交付金（コミュニティ支援事業）	8,000千円						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000千円						
				諸収入	自治宝くじコミュニティ助成金（一般コミュニティ助成事業）（10/10）	14,500千円						
主要な事務・事業の概要	○地域集会施設整備費補助金		11,580千円		○市民力活性化支援事業補助金【補助率：2/3以内】		110千円					
	補助率：修繕〔1/3以内〕（地域まちづくり計画掲載事業1/2以内、世帯数29戸以下の場合5/9以内）		(単位：千円)		市民活動団体が実施する伝統文化継承等に関する活動を支援（1件）							
	○自治宝くじコミュニティ助成金【補助率10/10以内】		14,500千円		○自治宝くじコミュニティ助成金【補助率10/10以内】		14,500千円					
	コミュニティ備品の整備を支援		(単位：千円)		コミュニティ備品の整備を支援		(単位：千円)					
	区分	町名	地区等	事業内容	総事業費	補助金額	事業実施団体	整備内容	総事業費	助成金額		
	修繕	峰山町	新治区	集会施設外壁修繕事業	3,298	1,099	峰山町第12区	AED、除雪機、ノートPCほか	2,856	2,500		
			二箇区	集会施設トイレ改修事業	5,121	1,527	大宮町谷内区	エアコン	2,504	2,500		
			矢田区	除雪車倉庫整備事業	4,945	1,576	網野町塩江区	パソコン、エアコン、ゴミステーション	2,530	2,500		
		丹後町	筆石区	バス待合所新築工事	2,140	985	丹後町袖志区	草刈機	2,138	2,000		
		弥栄町	小田区	集会施設外壁修繕事業	3,303	1,822	弥栄町和田野区	複合機、エアコン、パソコンほか	2,549	2,500		
久美浜町		久美浜一区	多目的倉庫整備事業	2,683	1,035	久美浜二区振興会	空間除菌脱臭機、プロジェクターほか	2,581	2,500			
		口三谷区	作業場改修事業	7,280	3,536	合計	合計	15,158	14,500			
合計				28,770	11,580							
○集会施設等簡易修繕、村おこし・地域づくり事業等補助金【各市民局】		【補助率：1/3以内（地域まちづくり計画掲載事業1/2以内）】		(単位：千円)		成果・課題						
集会施設等簡易修繕		村おこし・地域づくり		その他事業		○市民活動団体などが実施する地域の活力の向上や課題解決などの取組を支援することで、持続可能な地域づくりの一助とすることができた。						
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	○自治組織が行うコミュニティ備品の整備に対して支援を行うことで、地域コミュニティ活動の充実及び強化に資することができた。				
130	15,272	11	1,344	5	377	146	16,993	○地区集会施設等の整備及び修繕については、建物や備品の老朽化により、申請相談件数が増加傾向にあることから、緊急度合い等を勘案して助成する必要がある。				
○コミュニティビジネス応援補助金【補助率：2/3以内】		2,000千円		○コミュニティビジネス応援補助金【補助率：2/3以内】								
観光の振興、農村都市交流によるコミュニティビジネスを支援（2件）												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							33,159千円	33,624千円	465千円	98.6 %
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	03 新たな地域コミュニティ推進事業										44,472千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)	6,505千円						
目的	過疎化・少子高齢化等の進展により地域運営が困難になりつつある状況を踏まえ、「新たな地域コミュニティ」の組織づくりや、協同労働による事業づくりに向けた地域活動を支援し、持続可能な地域づくりを進める。			国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,000千円						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「新たな地域コミュニティ」組織づくり事業 8,680千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな地域コミュニティ設立支援事業補助金 7,000千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>①調査研究・組織設立推進事業【補助率10/10(上限200千円)】 <p>計画策定や組織づくりを支援</p> <p>交付件数：5件(島津、鳥取、川上、神野、湊)</p> </li> <li>②活動・運営事業【補助率10/10(上限1,000千円)】 <p>課題解決や組織運営の実践を支援</p> <p>交付件数：6件(一区、二区、佐濃、野間、豊栄、吉野)</p> </li> </ul> </li> <li>・地域マネージャー業務委託料 1,624千円 <p>組織設立を支援する「地域マネージャー」を配置(4組織)</p> <p>配置地域：島津、鳥取、川上、湊</p> </li> <li>・事務経費(消耗品費等) 56千円</li> </ul> </li> <li>○新たな地域コミュニティ推進大会開催経費 178千円 <p>目的：市内モデル地域の活動及び区長全員アンケートの報告</p> <p>概要：1月28日(アグリセンター大宮)、参加人数：240人</p> <p>※京丹後市区長連絡協議会と共催</p> </li> <li>○地域共生ステーション研修経費 433千円 <p>目的：福祉、地域づくり、公民館など分野を横断した地域支援の推進</p> <p>概要：研修会(2回)、庁内連携支援(オンライン5回)</p> </li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ローカルX(エックス)プロジェクト推進事業 5,390千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動のコーディネート及びセミナー等の開催経費 <p>若者や女性が関わりやすいよう地区等の活動を支援(10地区)</p> <p>特別セミナー：11月22日(まちまち案内所、参加者24人)</p> <p>ワークショップ(交流会)：3月6日(五箇地域、参加者11人)</p> <p>3月22日(浅茂川地域、参加者9人)</p> </li> </ul> </li> <li>○協同労働推進事業 1,100千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談会、研修会及びまちづくり講座開催経費 <p>個別相談会(7月5日及び7月6日開催、参加団体延べ5団体)</p> <p>労働者協同組合法研修会(8月11日開催、参加者64人)</p> <p>まちづくり講座(9月～11月開催、全3回、参加者延べ40人)</p> </li> </ul> </li> <li>○地域づくり支援員任用経費(6人×12か月)【各市民局】 17,378千円</li> </ul>								
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「新たな地域コミュニティ」のモデル地域として、11地域の活動を支援することができた。</li> <li>○地域での事業説明会を34回開催したほか、推進大会を開催しモデル地域の取組を他地域へ共有することを通して、地域づくりの機運を醸成することができた。</li> <li>○組織づくり事業を終えた地域コミュニティ組織が主体的に地域課題の解決及び安定的な組織運営を実施できるよう支援する必要がある。</li> </ul>										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室			
	項	01 総務管理費	3,982千円	3,982千円	0千円	100.0 %					
	目	13 地域自治推進費				(参考)当初予算額	課	地域コミュニティ推進課			
	事業	04 特定地域づくり事業				7,665千円					
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		国補	特定地域づくり事業推進交付金(1/4)			491千円				
目的	「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」に基づき、年間を通じた雇用環境を創出する特定地域づくり事業を実施する団体を支援し、地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材の確保及びその活躍の推進を図る。		主な財源								
主要な事務・事業の概要	○特定地域づくり事業推進補助金(1件) 補助率:1/2以内 補助上限:2,000千円/年・人(派遣職員人件費) 3,000千円/年(事務局運営費)		982千円	〔参考〕特定地域づくり事業協同組合制度の概要 人口急減地域において、中小企業等協同組合法に基づく事業協同組合が、特定地域づくり事業(※)を行う場合について、京都府知事が一定の要件を満たすものとして認定したときは、労働者派遣事業を届出で実施することを可能にするるとともに、組合運営費について財政支援を受けることができるようにするもの。 (※)特定地域づくり事業とは、マルチワーカー(季節ごとの労働需要等に 応じて複数の事業者の事業に従事)に係る労働者派遣事業等をいう。							
	○特定地域づくり事業協同組合設立支援補助金 補助率:10/10以内 補助上限:3,000千円/年		3,000千円	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>1/2 利用料金収入</td> <td>1/4 国交付金</td> <td>1/8 特別 交付税</td> <td>1/8 市単費</td> </tr> </table> <p>1/2 市財政支援 (特定地域づくり事業推進補助金)</p>					1/2 利用料金収入	1/4 国交付金	1/8 特別 交付税
1/2 利用料金収入	1/4 国交付金	1/8 特別 交付税	1/8 市単費								
〔組合の概要〕 名称:京丹後地域づくり協同組合(久美浜町佐野450番地) 京都府認定日:令和4年11月10日(特定地域づくり事業の認定) 派遣業届出日:令和4年11月18日 派遣事業開始日:令和4年11月22日 組合員数:5社(令和5年3月現在) 派遣労働者数:2人(令和5年3月現在)				成果・課題	○京都府下で2例目の認定を受け、特定地域づくり事業を開始することができた。 ○市外出身者2人を派遣労働者として正規雇用することで移住を促進するとともに、繁忙期を迎えた事業者の一時的な労働力不足を解決することができた。 ○組合員数の増加、派遣労働者の確保及び自立的な運営に向けた自主財源の確保が課題である。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室			
	項	01 総務管理費				100.0 %					
	目	13 地域自治推進費				2,228千円	2,228千円	0千円	(参考)当初予算額	課	各市民局
	事業	05 地域活性化イベント補助金							7,840千円		
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源								
目的	地域イベントを支援し、地域の活性化を促進する。										
主要な事務・事業の概要	○地域活性化イベント補助金		2,228千円								
			(単位：千円)								
	イベント名	所管市民局	開催日	補助金額							
	間人みなと祭	丹後市民局	7月23日	720							
	やさか納涼祭	弥栄市民局	7月16日	1,508							
合計			2,228								
※コロナの影響により中止となったイベント											
丹後夜の市（峰山市民局）、おおみや生き生きフェスタ（大宮市民局）、宇川観光祭（丹後市民局）、弥栄・丹後秋の祭典（弥栄・丹後市民局）、久美浜まるかじりまつり（久美浜市民局）											
成果・課題	7つの地域イベントについては、各主催団体の判断により、2イベントのみ実施することとなった。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																							
	項	01 総務管理費							16,687千円	16,691千円	4千円	99.9%																			
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額																			
	事業	06 集会施設等指定管理施設運営事業										15,176千円																			
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎対策債）			課	地域コミュニティ推進課																							
目的	地域の活動の拠点となる市所有集会施設について、地区等を指定管理者に指定して管理運営を行い、地域コミュニティ活動の充実及び強化を図る。			10,200千円																											
主要な事務・事業の概要	○指定管理委託料（10施設）			14,453千円		○修繕料			409千円																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指定管理施設名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>五十河地区基幹集落センター</td> <td>681千円</td> </tr> <tr> <td>野間基幹集落センター</td> <td>220千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜福祉センター</td> <td>1,759千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜果樹センター</td> <td>1,433千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜農業センター</td> <td>2,021千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜婦人センター</td> <td>1,903千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜林業センター</td> <td>1,328千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜機業センター</td> <td>1,729千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜健康センター</td> <td>1,451千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜ぎょそんセンター</td> <td>1,928千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,453千円</td> </tr> </tbody> </table>			指定管理施設名	金額	五十河地区基幹集落センター			681千円	野間基幹集落センター	220千円	久美浜福祉センター	1,759千円	久美浜果樹センター	1,433千円	久美浜農業センター	2,021千円	久美浜婦人センター	1,903千円	久美浜林業センター	1,328千円	久美浜機業センター	1,729千円	久美浜健康センター	1,451千円	久美浜ぎょそんセンター	1,928千円	合計	14,453千円		
	指定管理施設名	金額																													
	五十河地区基幹集落センター	681千円																													
野間基幹集落センター	220千円																														
久美浜福祉センター	1,759千円																														
久美浜果樹センター	1,433千円																														
久美浜農業センター	2,021千円																														
久美浜婦人センター	1,903千円																														
久美浜林業センター	1,328千円																														
久美浜機業センター	1,729千円																														
久美浜健康センター	1,451千円																														
久美浜ぎょそんセンター	1,928千円																														
合計	14,453千円																														
				○工事請負費			1,684千円																								
				<ul style="list-style-type: none"> <li>久美浜健康センター会議室エアコン取替工事 495千円</li> <li>久美浜機業センター空地整備工事 1,189千円</li> </ul>																											
				○火災保険料（10施設）			57千円																								
		○久美浜林業センター害虫駆除委託料		84千円		成果・課題 ○地区等の指定管理者による適切な管理運営により、良好な利用環境を提供した。 ○効率的・効果的な施設運営に向け、老朽化等施設の状況に応じた管理運営を行う必要がある。																									



予算科目	款	02 総務費	1,316千円	1,330千円	14千円	98.9 % (参考)当初予算額 1,240千円	部 市長公室	
	項	01 総務管理費						
	目	13 地域自治推進費						
	事業	50 地域自治推進一般経費						
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源 国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				1,120千円
目的	地域自治の推進を目的に、国道沿いの補植工事及び各種会議等への参加をするための経費							
主要な事務・事業の概要	○工事請負費		1,122千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道482号沿い（弥栄町内）道路補植工事 桜木補植、二脚鳥居添木付、枯死木等撤去処分</li> </ul>		1,122千円					
○事務経費		174千円						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費、火災保険料</li> <li>・旅費</li> </ul>		70千円 104千円						
○負担金		20千円						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国水源の里連絡協議会負担金</li> </ul>		20千円						
			成果・課題	区長会等で管理している国道沿いの桜木の補植等を行い、景観の向上等に資することができた。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							284千円	312千円	28千円	91.0%
	目	14 地域振興費										(参考)当初予算額
	事業	03 丹後半島駅伝大会開催事業										468千円
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	諸収入 丹後半島駅伝大会協力金		81千円						
目的	京都府内の自治体職員等の健康増進と元気回復、相互連携を促進するとともに、府民スポーツの発展に寄与することを目的に実施する。また、京丹後市の魅力をPRし、再訪のきっかけづくりを行う。											
主要な事務・事業の概要	○報償費 ・報償費（競技役員協力金 21人） ・土地使用謝金（スタート地点、中継所の土地借用） ・報償物品（参加賞、特別賞）		274千円 46千円 35千円 193千円	○令和4年度 第35回丹後半島駅伝大会 ・開催日：令和4年11月26日 ・コース：経ヶ岬～丹後小学校グラウンド ・参加者：府内自治体職員（府民一般参加あり） 28チーム								
	○需用費 ・消耗品費（ビニールテープ他事務用品）		10千円 10千円	新型コロナウイルス対策として令和2年度（第33回）、令和3年度（第34回）大会は中止、令和4年度（第35回）は大会規模を縮小して実施								
			成果・課題	本大会は、一般財団法人京都府市町村職員厚生会に加入する京都府内の自治体職員等による駅伝大会であり、令和4年度は新型コロナウイルス対策として大会規模を縮小したが、28チームの参加があり、京丹後市の魅力をPRすることができた。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 933千円	最終予算額 1,008千円	不用額 75千円	執行率	部 市長公室																												
	項	01 総務管理費				92.5 %																													
	目	14 地域振興費				(参考)当初予算額																													
	事業	04 久美浜公会堂等管理事業				1,008千円																													
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		使用料 久美浜公会堂使用料	31千円																															
目的	市民及び地域福祉の増進と文化向上を図るため、久美浜公会堂及び浜公園（屋外トイレを含む）の管理を行う。				主な財源																														
主要な事務・事業の概要	○久美浜公会堂・浜公園維持管理経費 ・消耗品費（トイレ用品、除草剤ほか） ・燃料費（公会堂灯油代） ・光熱水費（公会堂電気・上下水道） ・修繕料（誘導灯、障子、時計撤去） ・手数料（ピアノ調律） ・火災保険料（公会堂・浜公園トイレ） ・施設清掃委託料（公会堂・浜公園・浜公園トイレ） ・消防設備等保守点検委託料 ・防火対象物定期点検報告業務委託料 ・原材料費（浜公園グラウンド整備用山土）		933千円 40千円 10千円 121千円 307千円 11千円 18千円 355千円 33千円 12千円 26千円	※久美浜公会堂利用状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>145</td> <td>8,246</td> <td>各種イベント</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>152</td> <td>8,132</td> <td>各種イベント、府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>147</td> <td>7,198</td> <td>各種イベント、国・府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>102</td> <td>3,082</td> <td>各種イベント、市選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>105</td> <td>2,665</td> <td>各種イベント、国選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>139</td> <td>8,503</td> <td>各種イベント、国・府選挙投票所</td> </tr> </tbody> </table>				年度	回数	人数	備考	平成29年度	145	8,246	各種イベント	平成30年度	152	8,132	各種イベント、府選挙投票所	令和元年度	147	7,198	各種イベント、国・府選挙投票所	令和2年度	102	3,082	各種イベント、市選挙投票所	令和3年度	105	2,665	各種イベント、国選挙投票所	令和4年度	139	8,503	各種イベント、国・府選挙投票所
	年度	回数	人数	備考																															
平成29年度	145	8,246	各種イベント																																
平成30年度	152	8,132	各種イベント、府選挙投票所																																
令和元年度	147	7,198	各種イベント、国・府選挙投票所																																
令和2年度	102	3,082	各種イベント、市選挙投票所																																
令和3年度	105	2,665	各種イベント、国選挙投票所																																
令和4年度	139	8,503	各種イベント、国・府選挙投票所																																
				成果・課題	○地域福祉の増進と地域文化の向上を推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○施設を適切かつ安全に使用するために、老朽箇所の計画的な修繕を図る必要がある。 ○施設の美観を守るため、特に内部の維持管理を計画的に行っていく必要がある。																														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 2,379千円	最終予算額 2,504千円	不用額 125千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				95.0 %	
	目	14 地域振興費				(参考)当初予算額	課 網野市民局
	事業	05 (仮称) 網野交流センター・交流広場整備事業				2,504千円	
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源				
目的	網野庁舎跡地活用基本構想の周知を図り、地域拠点整備に向けた機運を醸成するとともに、施設運営を担う組織づくり・育成を推進する。						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ (仮称) 網野交流センター・交流広場整備推進経費 2,379千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネート業務委託料 2,310千円</li> <li>【網野庁舎跡地からあみの未来を考えるワークショップ】</li> <li>網野庁舎跡地活用基本構想の周知及び網野の魅力や跡地を活用したイベントについてワークショップを開催</li> <li>※開催日：令和4年11月30日、参加者：35人</li> <li>【跡地イベント Newあみの商店街】</li> <li>マルシェ32店舗、ステージイベント6組、まち歩き企画、パネル展示を実施</li> <li>※開催日：令和5年3月18日、来場者：約1,300人</li> </ul> </li> <li>・先進地視察経費 69千円</li> <li>(旅費、燃料費、バス運転委託料、有料道路通行料)</li> <li>天理駅前広場コフフン(奈良県天理市)の整備経過、運営状況、整備施設を視察</li> <li>※視察日：令和4年11月2日、参加者：11人</li> </ul>						
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワークショップ及び跡地イベントを開催し、地域拠点整備に向けた機運の醸成を図った。</li> <li>○地元有志の団体が組織され、跡地イベントの企画・運営に係る取組を推進することができた。</li> </ul>					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							123,947千円	123,947千円	0千円	100.0%
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額
	事業	02 地方バス路線運行維持対策事業										112,829千円
課	政策企画課											
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		府補 繰入金	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)		6,284千円						
目的	国及び府と協調して生活交通路線バスの運行を支援し、生活交通としての地域のバス路線を維持・確保する。		主な財源	地域振興基金繰入金		61,000千円						
主要な事務・事業の概要	○地方バス路線運行維持対策補助金(国庫補助対象路線) 111,380千円 丹後海陸交通(株)のバス路線の維持に対する補助			○市町村運行確保生活路線維持費補助金(国庫補助対象外路線) 12,567千円 自主運行路線「弥栄網野砂丘線」の維持に対する補助								
	【国庫補助路線分】 (単位:便/日(平日)、千円)			【単位:便/日(平日)、千円)								
	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額
	経ヶ岬線	上宮津	与謝の海病院	経ヶ岬	8	686	弥栄網野砂丘線	清新高校前	網野駅	久美浜温泉湯元館	11	12,567
峰山線	野田川丹海前	京丹後大宮駅	峰山駅	13	9,282							
海岸線	メイン前	網野・間人	経ヶ岬	14	28,642							
間人循環線	峰山	溝谷・間人	峰山駅	14	25,819							
久美浜線	メイン前	野中・友重	久美浜駅	12	14,815							
丹後峰山線	メイン前	溝谷・間人	経ヶ岬	10	20,184							
合 計				71	99,428							
【フィーダー系統補助路線分】 (単位:便/日(平日)、千円)												
系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額							
峰山四辻線	峰山駅	メイン前	四辻	10	7,919							
峰山延利線	峰山	メイン前	小町公園	9	4,033							
合 計				19	11,952							
成果・課題	<p>○路線バスの運行を維持・確保するとともに、地域住民や観光客の足として利便性の維持を図った。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が落ち込んでいたが、少しずつ回復しており、引き続き住民の移動手段として、維持・確保が必要である。</p> <p>○バス業界全体の運転士不足が続く中、持続可能な公共交通網の確保等について引き続き検討していく必要がある。</p>											

予算科目	款	02 総務費			本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室			
	項	01 総務管理費			13,478千円	13,619千円	141千円	98.9%					
	目	15 公共交通対策費						(参考)当初予算額	課	政策企画課			
	事業	03 市営バス運行事業						13,522千円					
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実				使用料	市営バス乗車料			2,123千円				
					府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)			1,481千円				
目的	丹海バス路線と競合しない地域において、生活の足として必要な市営の路線バスを運行し、地域の生活交通を維持・確保する。				主な財源								
主要な事務・事業の概要	○運行委託料				9,314千円		〔参考〕路線別の乗車人数の推移 (単位：人)						
	路線別の委託金額 (単位：人、便/日(通常期平日)、千円)												
	系統名	起点	主な経由地	終点	乗車人数	便数	委託金額	期間	弥栄延利線	佐濃北線	豊栄竹野線	宇川線	合計
	弥栄延利線	溝谷	延利・須川	溝谷	1,896	4	3,960	H28年10月~H29年9月	2,798	3,058	374	421	6,651
	佐濃北線	佐野丙	久美浜病院	久美浜駅	2,935	7	3,247	H29年10月~H30年9月	3,410	3,358	255	290	7,313
	豊栄竹野線	三宅橋	間人診療所	間人	232	デマンド	2,107	H30年10月~R元年9月	3,206	3,052	190	230	6,678
	宇川線	鞍内	宇川温泉よし野の里	上山	182	デマンド		R元年10月~R2年9月	2,680	2,659	217	189	5,745
	合計				5,245		9,314	R2年10月~R3年9月	2,036	2,896	215	140	5,287
								R3年10月~R4年9月	1,896	2,935	232	182	5,245
	○運行管理経費(燃料費、光熱水費、修繕料、保険料)				4,164千円								
成果・課題	○民間の公共交通機関の維持確保が困難な地域における、住民の移動手段を確保するとともに、利便性の維持を図った。 ○新型コロナウイルス感染症の影響等により利用者が低調であるが、引き続き住民の移動手段として、維持・確保が必要である。 ○運行の持続性を確保するための利用促進策や、住民の移動手段確保について、引き続き検討する必要がある。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							149,905千円	173,205千円	23,300千円	86.5%
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額
	事業	04 京都丹後鉄道利用促進対策事業										167,789千円
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	11,955千円						
目的	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援するとともに、高齢者片道200円レール等により利用促進を図る。			府補	きょうと地域連携交付金（高齢者片道200円レール事業）	2,275千円						
				繰入金	地域振興基金繰入金	25,000千円						
				市債	京都丹後鉄道利用促進対策事業債（合併特例債）	29,400千円						
			市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎対策債）	70,500千円							
主要な事務・事業の概要	【丹後2市2町で連携して支援】（利用促進）		○京都丹後鉄道運行支援事業費補助金		7,172千円							
	○高齢者片道200円レール事業委託料		6,126千円	新型コロナウイルス感染症の影響による運輸収入の減少等への支援								
	(65歳以上の2市2町在住者は、片道200円で普通・快速列車の利用が可能)		・京都府域市町分		24,985千円×28.707%							
	乗車実績：12,261人（参考：2市2町合計：30,185人）		※市町・府県の合計額		52,894千円							
	○高齢者片道200円レール広報チラシ印刷費		132千円	○京都丹後鉄道原油価格高騰対策事業補助金		4,855千円						
	【京都府・兵庫県及び沿線市町が連携して支援】（運行維持整備）		原油価格高騰による軽油及び電力の単価高騰に伴う増加分に対して支援									
	○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金		25,160千円	・京都府域市町分		16,911千円×28.707%						
	鉄道事業の保安度の向上のため、車両設備の整備に要する経費を補助		※市町・府県の合計額		35,800千円							
	・京都府域宮津線（宮舞線・宮豊線）沿線市町分		60,832千円×41.36%	○京都丹後鉄道利用促進協議会負担金		150千円						
	※市町・府県・国補助金の合計額		325,502千円	参考		繰越明許費を除いた最終予算額	150,000千円					
○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金		100,470千円	実質的な予算執行率		99.9%							
宮福線・宮津線に係る基盤部分（線路・電路・車両）の維持管理等経費を補助		■令和5年度への繰越事業		23,205千円								
・京都府域市町分		349,986千円×28.707%	・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金		令和6年3月完了予定							
※市町・府県・国補助金の合計額		737,746千円	成果・課題		○京都丹後鉄道の施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道(株)に補助金を交付し、同鉄道の運行を支援することができた。							
○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤整備補助金		5,840千円	○新型コロナウイルス感染症の影響による運輸収入の減少や原油価格高騰に伴い、経営に甚大な影響を受けているWILLER TRAINS(株)に対して沿線自治体で協調して支援することで、鉄道の維持を図った。									
老朽化した発動発電機の更新等に係る経費を補助		・京都府域宮津線（宮舞線・宮豊線）沿線市町分		14,121千円×41.36%								
※市町・府県・国補助金の合計額		41,678千円	○高齢者片道200円レール事業の実施により、鉄道の利用促進を図った。									
		○開業以来約90年が経過し、施設等が老朽化するなど、同鉄道を取り巻く環境は厳しく、継続した支援が必要である。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							36,925千円	36,957千円	32千円	99.9 %
	目	15 公共交通対策費										(参考) 繰越予算額
	事業	04 京都丹後鉄道利用促進対策事業（繰越）										36,957千円
課	政策企画課	市債 京都丹後鉄道利用促進対策事業債（合併特例債）		35,000千円								
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実											
目的	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 36,925千円 鉄道事業の保安度の向上のため、信号保安設備・線路設備・防護設備等の整備に要する経費を補助した。 ・京都府域宮津線沿線市町分 89,278千円×41.36% ※市町・府県・国補助金の合計額 407,716千円											
	成果・課題	○鉄道輸送の安全確保及び利用環境改善のため、施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道(株)に補助金を交付し、同鉄道の運行の確保を支援した。 ○開業以来約90年が経過し、施設等が老朽化し、災害も頻発する中、同鉄道を取り巻く環境は厳しいため、継続した支援が必要である。										



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																																					
	項	01 総務管理費							65,180千円	65,418千円	238千円	99.6 %																																																	
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額																																																	
	事業	05 駅舎等施設管理事業										60,372千円																																																	
課	政策企画課																																																												
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源	使用料	公有財産使用料、京丹後大宮駅ふれあいホール使用料ほか		1,984千円																																																						
目的	市内7駅の維持管理を行うとともに、有人駅（6駅）において各種切符等を販売することにより、鉄道利用者の利便性向上及び鉄道利用促進を図る。			繰入金	地域振興基金繰入金		25,000千円																																																						
				諸収入	駅舎維持管理費負担金		964千円																																																						
				諸収入	乗車券類販売手数料		3,766千円																																																						
			諸収入	JICAカード使用料、公衆電話料		54千円																																																							
主要な事務・事業の概要	○市内7駅維持管理経費 65,180千円 ・燃料費、光熱水費 5,485千円 ・修繕料（施設・設備の修繕） 685千円 ・通信運搬費（電話代等） 353千円 ・委託料（清掃、機械警備、券売、設備保守・管理等） 53,842千円 ・土地借上料（駐輪場、駐車場等） 1,220千円 ・会計年度任用職員任用経費（1人、週2日勤務） 1,051千円 ・工事請負費（久美浜駅エアコン、峰山駅屋上防水シート） 1,866千円 ・備品購入（網野駅防犯カメラ、峰山駅消火器購入） 182千円 ・その他（消耗品費、し尿処理手数料、火災保険料等） 496千円			（参考）市内各駅乗車人数の推移（単位：人）																																																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京丹後大宮</td> <td>51,257</td> <td>45,337</td> <td>39,652</td> <td>35,549</td> <td>39,300</td> </tr> <tr> <td>峰山</td> <td>97,064</td> <td>102,689</td> <td>79,331</td> <td>89,569</td> <td>91,139</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>73,425</td> <td>68,678</td> <td>52,432</td> <td>51,949</td> <td>57,321</td> </tr> <tr> <td>夕日ヶ浦木津温泉</td> <td>38,287</td> <td>39,261</td> <td>27,001</td> <td>23,302</td> <td>27,677</td> </tr> <tr> <td>小天橋</td> <td>24,410</td> <td>24,379</td> <td>20,127</td> <td>22,583</td> <td>26,364</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>26,104</td> <td>22,306</td> <td>17,830</td> <td>14,779</td> <td>14,565</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>30,145</td> <td>28,245</td> <td>19,587</td> <td>22,502</td> <td>25,129</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>340,692</td> <td>330,895</td> <td>255,960</td> <td>260,233</td> <td>281,495</td> </tr> </tbody> </table>					駅名	H30	R元	R2	R3	R4	京丹後大宮	51,257	45,337	39,652	35,549	39,300	峰山	97,064	102,689	79,331	89,569	91,139	網野	73,425	68,678	52,432	51,949	57,321	夕日ヶ浦木津温泉	38,287	39,261	27,001	23,302	27,677	小天橋	24,410	24,379	20,127	22,583	26,364	かぶと山	26,104	22,306	17,830	14,779	14,565	久美浜	30,145	28,245	19,587	22,502	25,129	合計	340,692	330,895	255,960	260,233
駅名	H30	R元	R2	R3	R4																																																								
京丹後大宮	51,257	45,337	39,652	35,549	39,300																																																								
峰山	97,064	102,689	79,331	89,569	91,139																																																								
網野	73,425	68,678	52,432	51,949	57,321																																																								
夕日ヶ浦木津温泉	38,287	39,261	27,001	23,302	27,677																																																								
小天橋	24,410	24,379	20,127	22,583	26,364																																																								
かぶと山	26,104	22,306	17,830	14,779	14,565																																																								
久美浜	30,145	28,245	19,587	22,502	25,129																																																								
合計	340,692	330,895	255,960	260,233	281,495																																																								
成果・課題	○駅舎の適正な維持管理及び有人駅での定期券や企画切符、JR線連絡切符等の窓口販売を行い、鉄道利用者の利便性の確保等を推進した。 ○台風で被災した峰山駅屋上の防水シートについて、修繕工事を行い、原状回復を図った。 ○観光案内や情報発信機能の強化、駅の利便性・快適性の向上とともに、駅周辺を含めたにぎわいづくりを推進する必要がある。																																																												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							2,035千円	2,036千円	1千円	99.9 %
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額
	事業	50 交通対策一般経費										3,194千円
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源									
目的	公共交通全般の利用促進及び公共交通確保対策業務に関する事務経費等											
主要な事務・事業の概要	○公共交通ガイドブック印刷製本費（年2回発行、各26,500部）		1,869千円									
	○山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会負担金		25千円									
	・山陰新幹線の実現や既存の鉄道高速化に向けた取組を実施											
	○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金		50千円									
	・52自治体が加盟する同会議への負担金											
○事務費（職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料）		91千円										
成果・課題	<p>○公共交通ガイドブックを全戸配付することにより、公共交通の利用促進を図った。</p> <p>○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議等については、引き続き関係自治体等と連携し、日本海側の高速鉄道の整備実現に向けた取組を進めていく必要がある。</p>											

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	建設部						
	項	01 総務管理費							5,857千円	5,951千円	94千円	(参考)当初予算額	課	都市計画 ・建築住宅課
	目	09 企画費												
	事業	11 まちづくりグランドデザイン推進事業【再掲】												
基本計画	12 快適な都市空間の形成	繰入金		ふるさと応援基金繰入金		3,000千円								
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザインを検討し、それを推進する。		主な財源											
主要な事務・事業の概要	【所管：都市計画・建築住宅課】			【所管：網野市民局】										
	○都市拠点等の在り方検討会議経費			357千円		○網野庁舎跡地活用構想検討会議経費			25千円					
	・委員報酬（委員12人、4回）			210千円		・委員謝金（3人）			22千円					
	・講師謝金（1人、1回）			30千円		・旅費（費用弁償）			3千円					
	・旅費（費用弁償）			112千円										
	・需用費（お茶代）			5千円										
	【所管：政策企画課】													
	○都市拠点等の在り方検討業務委託			3,300千円										
	○都市拠点等の在り方検討ワークショップ経費			175千円										
	・コーディネーター謝金（4回）			56千円										
	・旅費（費用弁償、職員旅費）			78千円										
	・使用料及び賃借料（有料道路通行料、駐車場使用料）			23千円										
	・需用費（会議消耗品）			18千円										
	○都市拠点等の在り方検討ワークショップ委託			2,000千円										
				成果・課題		○都市拠点等の在り方検討会議を開催し、都市拠点構想を策定することができた。 ○都市拠点構想に基づき、都市拠点公共施設整備基本計画の策定を進める必要がある。								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費							2,521千円	2,645千円	124千円	95.3 %
	目	05 観光振興費										(参考)当初予算額
	事業	08 観光プロモーション推進事業【再掲】										3,443千円
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		府補	きょうと地域連携交付金（観光振興事業）			課	観光振興課				
目的	各種広報媒体の活用やイベントでのキャンペーン、広域観光団体との連携によるPR活動の展開等により、観光資源、観光情報を発信し、観光誘客の促進を図る。			400千円								
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誘客イベント等情報発信及び広告掲載等経費 424千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・FM京都（αステーション）広告（イベント告知：3回） 330千円</li> <li>海水浴場開設情報×2回、</li> <li>京バイク（3拠点施設における新規eバイクレンタル事業の告知）×1回</li> <li>・わおマップ広告掲載料 88千円</li> <li>・JAF観光登録システム利用料 6千円</li> </ul> </li> <li>○観光宣伝活動等事務経費 265千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費、有料道路通行料等 137千円</li> <li>・キャンペーン景品、観光宣伝物品等 128千円</li> </ul> </li> <li>○広域観光団体負担金 1,777千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡DMO） 300千円</li> <li>・（公社）京都府観光連盟 390千円</li> <li>・北近畿広域観光連盟 987千円</li> <li>・（特非）ジャパン・フィルムコミッション 100千円</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ミニポートピア京丹後7周年記念競走」経費【所管：政策企画課】 55千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・BTS京丹後開設7周年記念競走に係る大会入賞商品 35千円</li> <li>（優勝カップ、丹後コシヒカリ米）</li> <li>・物産展開催に係る旅費、有料道路通行料等 20千円</li> </ul> </li> </ul>									
			成果・課題	<p>○新型コロナの影響により、広域連携によるPR活動が制約される中、旅行会社向け商談会、ロケ受入（50回）など、アフターコロナに向けた取組を行った。</p> <p>○FM京都（αステーション）で、海水浴場駐車場混雑情報システムの案内のほか、令和5年3月から開始したeバイク予約システム「京バイク」に関する放送を行い、長期滞在や周遊観光が期待できる新しい観光コンテンツを宣伝することができた。</p>								